金田平一郎博士略年譜·著作目録(改訂稿)(第四十一次補正稿) (令和 7 (2025) 年 3 月 27 日(木) 現在)

〔目 次〕

	(補正	年月日)3
	(補正)	経緯)5
	参考	HP]9
I	関連	HP]13
1	はし	がき15
	(追)	記 1~29)······16~20
2	略年	譜
3	著作	目録25
	(1)	著書25
	(2)	論説その他 ······26
	(3)	その他35
	ア	試験問題(抄)35
	イ	九州帝国大学法政学会、私法研究会関係記事(抄)35
	ウ	九州帝国大学法文学部九州文化史研究所関係記事(抄)35
	工	九州帝国大学仏教青年会活動(抄)36
	オ	「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」拾遺―「近世に於ける九州地方の法
		制関係語について」―37
	カ	金田平一郎博士と九州法学校、九州専門学校との関係(平成21年6月15日追加)
		39
	キ	『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』各掲載論稿及び関係記事紹介(平成
		29年1月14日追加)41
		(ア)『九州帝国大学新聞』 ·············41
		(イ)『九州大学新聞』43
		所蔵資料一斑(平成 29 年 4 月 9 日新設)44
		九州大学附属図書館「金田文庫」44
		九州大学附属図書館展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」44
	サ	『福岡日日新聞』各掲載論稿及び関係記事紹(平成 30(2018) 年 8 月 28 日追加)
		46
		金田平一郎博士日誌46
	ス	九州大学法制史料「大阪塩町四丁目町内記録」及び同「大阪津村南之町内諸書付及
	7.	控帳」の公刊(令和 5(2023)年 10 月 9 日追加) 47
	セ	和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の
		学問基盤—」『法制研究』第 91 巻第 4 号(令和 7(2025)年 3 月 3 日刊)(令和 5 (2025) 年 7 月 3 日刊)(令和 5 (2025) 年 7 月 3 日刊)(令和 5 (2025) 年 7 月 3 日刊)(令和
		7(2025)年 3 月 27 日追加)47

(4) 金田平一郎博士関連著作 …………48~56

(補正年月日)

: 平成 19 (2007) 年 1 月 1 日作成 (初 稿) (改訂稿) 第一次補正稿: 平成 19 (2007) 年 8 月 17 日作成 HP 初載: 第二次補正稿: 平成 19 (2007) 年 12 月 21 日作成 第三次補正稿: 平成 20 (2008) 年 3 月 19 日作成 第四次補正稿: 平成 21 (2009) 年 3 月 19 日作成 第五次補正稿: 平成 21 (2009) 年 3 月 26 日作成 第六次補正稿:平成21(2009)年4月3日作成 第七次補正稿: 平成 21 (2009) 年 6 月 15 日作成 第八次補正稿: 平成 22 (2010) 年 9 月 15 日 (水) 作成 第九次補正稿: 平成 22 (2010) 年 11 月 7 日 (日) 作成 第十次補正稿: 平成 25 (2013) 年 3 月 7 日 (木) 作成 第十一次補正稿: 平成 27 (2015) 年 7 月 12 日 (日) 作成 第十二次補正稿: 平成 29 (2017) 年 1 月 12 日 (木) 作成 第十三次補正稿: 平成 29 (2017) 年 1 月 14 日 (土) 作成 第十四次補正稿: 平成 29 (2017) 年 4 月 9 日 (日) 作成 第十五次補正稿: 平成 29 (2017) 年 4 月 23 日 (日) 作成 第十六次補正稿: 平成 29 (2017) 年 4 月 29 日 (土) 作成 第十七次補正稿: 平成 29 (2017) 年 8 月 27 日 (日) 作成 第十八次補正稿: 平成 29 (2017) 年 8 月 29 日 (火) 作成 第十九次補正稿: 平成 29 (2017) 年 9 月 19 日 (火) 作成 第二十次補正稿: 平成 29 (2017) 年 11 月 26 日 (日) 作成 第二十一次補正稿: 平成 29 (2017) 年 11 月 30 日 (木) 作成 第二十二次補正稿:平成30(2018)年2月5日(月)作成 第二十三次補正稿: 平成 30 (2018) 年 4 月 19 日 (木) 作成 第二十四次補正稿: 平成 30 (2018) 年 6 月 22 日 (金) 作成 第二十五次補正稿: 平成 30 (2018) 年 6 月 26 日 (火) 作成 第二十六次補正稿:平成30(2018)年7月9日(月)作成 第二十七次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 25 日 (土) 作成 第二十八次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 28 日 (火) 作成 第二十九次補正稿: 平成 30 (2018) 年 10 月 22 日 (月) 作成 第三十次補正稿 : 平成 31 (2019) 年 4 月 17 日 (水) 作成 第三十一次補正稿: 令和元(2019) 年7月16日(火) 作成 第三十二次補正稿: 令和元(2019) 年8月20日(火)作成 第三十三次補正稿: 令和元(2019) 年 11 月 27 日(水)作成 第三十四次補正稿: 令和 3 (2021) 年 6 月 24 日 (木) 作成 第三十五次補正稿: 令和 3 (2021) 年 8 月 17 日 (火) 作成 第三十六次補正稿: 令和 4 (2022) 年 4 月 1 日 (金) 作成

第三十七次補正稿: 令和 4 (2022) 年 7 月 5 日 (火) 作成 第三十八次補正稿: 令和 5 (2023) 年 7 月 18 日 (火) 作成 第三十九次補正稿: 令和 5 (2023) 年 10 月 9 日 (月) 作成 第四十次補正稿: 令和 6 (2024) 年 1 月 14 日 (日) 作成 第四十一次補正稿: 令和 7 (2025) 年 3 月 27 日 (木) 作成

(補正経緯)

・本著作目録は、『栗生武夫先生・小早川欣吾先生・戴炎輝博士・小林宏先生・山崎丹照先生略年譜・著作目録(二訂版) 一内藤吉之助教授・金田平一郎博士著作目録(初稿) — ローマ法・法制史学者著作目録選(第八輯) — 』(平成 19(2007)年 1 月 1 日刊、上山安敏先生の序文あり。)所収の「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」及び「刊行の栞(続)」(「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」 拾遺)を改訂しつつあるものである。

(HP 初載: (改訂稿) 第一次補正稿: 平成 19 (2007) 年 8 月 17 日作成)

・誤植等を更に一、二正すとともに、レイアウトを多少改めた。

(第二次補正稿: 平成 19 (2007) 年 12 月 21 日作成)

・日本歴史学会編『日本史研究者辞典』(吉川弘文館、平成 11 年 6 月 1 日刊) 記載記事に基づき、一、二補正した。

(第三次補正稿: 平成 20 (2008) 年 3 月 19 日作成)

・HP「歴史が眠る多磨霊園」関連記事その他一、二を追加した。

(第四次補正稿: 平成 21 (2009) 年 3 月 19 日作成)

- ・『法文論叢』(九州帝国大学法文学部内 法文学会学芸部刊) 関連記載記事を追加した。 (第五次補正稿: 平成 21 (2009) 年 3 月 26 日作成)
- ・「3 (3) オ「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」拾遺」を一部追加、補正した。
- ・九州法学校、九州専門学校の件その他一、二を修正、追加した。

(第七次補正稿: 平成 21 (2009) 年 6 月 6 日連絡、同年 6 月 15 日作成)

・『筑紫史談』掲載の「藤雲館小考」等を追加した。

(第八次補正稿: 平成 22 (2010) 年 9 月 15 日作成)

(第六次補正稿: 平成 21(2009) 年 4 月 3 日作成)

・「(4) 金田平一郎博士関連著作」に「「九州大学附属図書館付設記録資料館ニューズレター」VOL.1(平成19年3月刊)6、7頁以下」を追加した。その他一、二補正した。

(第九次補正稿: 平成 22 (2010) 年 11 月 7 日作成)

全体にわたり補正した。

(第十次補正稿: 平成 25(2013)年 3 月 7 日作成)

・表題を従前の「金田平一郎博士 (1900~1949) 著作目録 (改訂稿)」から「金田平一郎博士略年譜・著作目録 (改訂稿)」に変更するとともに、「(4) 金田平一郎博士関連著作」に『法政研究』第81巻第4号 (九州大学法学部創立九十周年記念論文集、平成27年3月刊)関係論稿を追加した。

(第十一次補正稿: 平成 27(2015)年7月11日作成)

・和仁かや氏「金田平一郎と九州帝国大学」『法政研究』第83巻第3号(平成28(2016)年12月刊(12日印刷)) 〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/recordID/1790483〉が公表されたことから「3(4)金田平一郎博士関連著作」に追加の上、全体にわたり一、二補正した。

(第十二次補正稿: 平成 29 (2017) 年 1 月 12 日作成)

・上記和仁かや氏論説を承けて、取り急ぎ『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』各 掲載論稿及び関係記事の初歩的検討をするともに、更に一、二補正した。

(第十三次補正稿: 平成 29 (2017) 年 1 月 14 日作成)

・「藤雲館小考」の件を補訂し、「3 著作目録 (2) 論説その他」の(調査中)に二、三の未確認著作を掲載するともに、「3 著作目録 (3) その他 ク 所蔵資料一斑」を新設した。

(第十四次補正稿:平成29年4月9日(日)作成)

・上記第十四次補正稿(補正経緯)中にいう「二、三の未確認著作」につき今般和仁かや 氏より示教を受けたことを記載するとともに、更に一、二補正した。

(第十五次補正稿: 平成 29 (2017) 年 4 月 23 日 (日) 作成)

・平成 29 (2017) 年 4 月 28 日和仁かや氏より九州帝国大学新聞寄稿文その他多数の追加 文献教示を受けたので記載するとともに、更に一、二補正した。

(第十六次補正稿: 平成 29 (2017) 年 4 月 29 日 (土) 作成)

・8月27日和仁かや氏より教示を受けた金田博士文献を追加した。

(第十七次補正稿: 平成 29 (2017) 年 8 月 27 日 (日) 作成)

・8月28日冨澤周平氏より教示を受けた金田博士文献を追加した。

(第十八次補正稿: 平成 29 (2017) 年 8 月 29 日 (火) 作成)

・今般九州大学附属図書館に「金田文庫」が設置され、9月15日に紹介ページが公開されたことから、「金田文庫」について項目(「3著作目録(3)その他ケ九州大学附属図書館「金田文庫」」)を設け、記載した〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda〉。併せ、上記紹介ページ記載分で補正できるもの(九州帝国大学法文学部九州文化史研究所関係記事等)を処理した。同図書館及び和仁かや氏の御示教に拠る。記して深甚の謝意を表する。

(第十九次補正稿: 平成 29 (2017) 年 9 月 19 日 (火) 作成)

・11月25日和仁かや氏より教示を受けた金田博士文献を追加した。

(第二十次補正稿: 平成 29 (2017) 年 11 月 26 日 (日) 作成)

・11月30日和仁かや氏より教示を受け、「金田平一郎博士関連著作」中の文献を一部修正 した。

(第二十一次補正稿: 平成 29 (2017) 年 11 月 30 日 (木) 作成)

・平成 30 (2018) 年 2 月 5 日和仁かや氏より教示を受けた九州大学附属図書館展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」の件を追加した。

 $\langle \underline{\text{https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/}14242} \rangle$

(第二十二次補正稿:平成30(2018)年2月5日(月)作成)

・4月18日和仁かや氏より九州大学附属図書館 HPに上記同図書館展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」の記録がアップされた件の教示を受けたので追加した。寔に詳細にして貴重な資料であることから、本稿はこれに基づき改訂の要あるも、今回は紹介のみにとどめざるを得なかったことをお断りしておく。

 $\langle \ \underline{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?lang=0\&amode=MD100000\&bibi}} \ \underline{\text{d=1913973}} \rangle$

(https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1913973/kaneda_201803.pdf)

(第二十三次補正稿: 平成 30 (2018) 年 4 月 19 日 (木) 作成)

・去る 3 月 9 日に和仁かや氏より上記九州大学附属図書館展示のことを報じた『西日本新聞』平成 30 年 3 月 9 日朝刊・文化面(第 15 面)記事の教示を受けていたが、6 月 22 日 改めて追加掲載した。

(第二十四次補正稿: 平成 30 (2018) 年 6 月 22 日 (金) 作成)

・6月26日和仁かや氏より今般九州大学出版会 HP に金田平一郎著、和仁かや監修『近世 民事責任法の研究』(本年9月刊行予定)の案内が掲載されたことの教示を受けたので、「3 著作目録 (1) 著書」欄その他関係個所に追加掲載した。

(第二十五次補正稿: 平成 30 (2018) 年 6 月 26 日 (火) 作成)

・誤植を訂正するとともに、一部追加した。

(第二十六次補正稿: 平成 30 (2018) 年 7 月 9 日 (月) 作成)

・9月10日金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30(2018)年9月10日刊)が刊行されたので、それに基づき一部補正した。

(第二十七次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 25 日 (土) 作成)

・上記金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』中の和仁かや氏「解題」(333~345頁)に基づき金田平一郎博士著作及び関連著作を追加するとともに、一部補正した。

(第二十八次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 28 日 (火) 作成)

・和仁かや・梶嶋政司 (翻刻)「資料 金田平一郎『昭和四年 日誌』」『法政研究』第 85 巻第2号 (平成30年10月10日刊) が公表された件を追加した。

(第二十九次補正稿: 平成 30 (2018) 年 10 月 22 日 (月) 作成)

・本稿冒頭のレイアウトを変更し、和仁かや「トピック さよなら箱崎キャンパス企画展示金田平一郎と九州大学附属図書館」『九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』Vol.13(平成31(2019)年3月刊)及び秀村選三「若い日の九州文化史研究所の思い出」『九州文化史研究所紀要』第61号(平成30(2018)年3月30日刊)を追加した。

(第三十次補正稿: 平成 31 (2019) 年 4 月 17 日 (水) 作成)

・令和元(2019)年7月6日和仁かや氏よりその後九州大学附属図書館所蔵「金田文庫」中「金田文庫古文書目録」の改訂がなって同年2月HPに改訂版アップとの御教示を得たので、関係個所の一部補正をした。〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda〉

(第三十一次補正稿: 令和元(2019)年7月16日(火)作成)

・金田博士『近世債権法』出版に繋がる司法省(調査部)による日本固有法研究に言及する手塚豊「司法省非常勤嘱託前後の思い出」『手塚豊・清子追悼録』(手塚治子刊、平成3 (1991)年4月1日刊)の件を追加した。

(第三十二次補正稿: 令和元 (2019) 年8月20日(火)作成)

・令和元(2019)年11月18日和仁かや氏より九州大学附属図書館「知をつむぐ ―九州大学の書物たち―」(令和元年11月14日図書館 web サイト上で公開)の件につき御教示

を得たので、関係個所に追加した。

(第三十三次補正稿: 令和元 (2019) 年 11 月 27 日 (水) 作成)

- ・全体レイアウトその他を一部変更した。
- ・秀村選三博士が令和 3 (2021) 年 4 月 15 日福岡市で逝去されたことを追記した。併せ同博士の師であった宮本又次博士 (1907~1991) の金田博士関係文献について一、二言及した。

(第三十四次補正稿: 令和 3 (2021) 年 6 月 24 日 (木) 作成)

・和仁かや教授より、金田文庫の由来、全容等を記載した「金田平一郎旧蔵書」『九州大学 附属図書館研究開発室年報 (2020~2021)』(令和 3 (2021) 年 8 月刊) のことの教示を 受けたので関係個所に追記した。

(リポジトリ登録: 令和 3 (2021) 年 8 月 16 日: 〈http://hdl.handle.net/2324/4485342〉)(第三十五次補正稿: 令和 3 年 8 月 17 日 (火) 作成)

・全体にわたって補正し、『CD 版 宮崎道三郎博士・小林宏先生・西村稔先生・高橋由利子先生略年譜・著作目録【参考篇】【附篇】一ローマ法・法制史学者著作目録選一』(令和4 (2022) 年4月1日刊) に収録した。

(第三十六次補正稿: 令和 4 (2022) 年 4 月 1 日 (金) 作成)

・全体にわたって補正した。

(第三十七次補正稿: 令和 4 (2022) 年 7 月 5 日 (火) 作成)

・北康宏教授『中田薫』(人物叢書、吉川弘文館、令和 5 (2023) 年 8 月 1 日刊) が刊行されたので追加した。〈http://www.yoshikawa-k.co.jp/book/b626819.html〉

(第三十八次補正稿: 令和 5 (2023) 年 7 月 18 日 (火) 作成)

・令和 5 (2023) 年 8 月 18 日及び 10 月 8 日に、和仁かや教授より、九州帝国大学で金田平一郎博士が蒐集に関与されたと思しき史料群のうち「大阪塩町四丁目町内記録」が昨令和 4 (2022) 年に、「大阪津村南之町内諸書付及控帳」が本令和 5 (2023) 年に、それぞれ公刊されたことの教示を受けたので、関係個所に追記した。

(第三十九次補正稿: 令和 5 (2023) 年 10 月 9 日 (月) 作成)

・令和 5 (2023) 年 12 月 26 日和仁かや教授より九州大学附属図書館『知をつむぐ:九州大学の書物たち (第 2 版)』刊行のことの教示を受けたので関係個所に追記した。その他全体にわたって一、二補正した。

(第四十次補正稿: 令和 6 (2024) 年 1 月 14 日 (日) 作成)

・令和 7 (2025) 年 3 月 25 日和仁かや教授より、和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の学問基盤―」『法制研究』第 91 巻第 4 号 (令和 7 (2025) 年 3 月 3 日刊) の御恵投に与ったので、関係個所に追記した。その他全体にわたって一、二補正した。なお、本稿は電子版であることに鑑み、今後は黒赤 2 色使用にすることとした。

(第四十一次補正稿: 令和 7 (2025) 年 3 月 27 日 (木) 作成)

【参考 HP】(令和 3 (2021) 年 11 月 15 日全面差替、同年 12 月 30 日、同 4 (2022) 年 7 月 5 日、同 5 (2023) 年 7 月 18 日、同 6 (2024) 年 1 月 14 日、同 7 (2025) 年 3 月 27 日各一部修正)

* 法制史学会 HP(平成 14(2002)年 10月 5日公開、平成 24(2012)年 4月 1日移転)

 $\langle \underline{\text{http://wwwsoc.nii.ac.jp/jalha/toppage.htm}} \rangle \Rightarrow$

(新) 〈https://www.jalha.org/〉

• \(\thitps:\)\(\ja.\twikipedia.org\)\(\twiki\)\(\text{E4\B8\8A\E5\B1\B1\B1\KE5\AE\89\KE6\\95\K8F\)

* 全体 HP

⟨https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/⟩

・ 「日本のローマ法」

\(\frac{\thttps://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Romanist2003.htm}\)

・「法制史学者著作目録選(WEB版)」

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Historian2003.htm)

•「「法制史コーナー」所載項目一覧」

\https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ichiran002.pdf>

・本 HP 別稿: 宮崎道三郎博士略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/miyazaki001.pdf)

·本 HP 別稿: 池辺義象氏著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ikebe001.pdf)

·本 HP 別稿: 三浦周行博士関係資料抄

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/miura001.pdf)

·本 HP 別稿:中田薫博士関係資料抄

 $\langle \underline{https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nakata001.pdf} \rangle$

・本 HP 別稿: 内藤吉之助教授略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/naito001.pdf)

·本 HP 別稿: 瀧川政次郎博士関係資料抄

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/takikawa001.pdf)

・本 HP 本稿: 金田平一郎博士略年譜・著作目録

(http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kaneda001.pdf)

・本 HP 別稿: 小早川欣吾先生略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayakawa001.pdf)

・本 HP 別稿: 「小早川欣吾先生記念メダルによせて 一小田輝子氏「叔父小早川欣吾の思い出」とともに一」

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/odateruko.pdf)

・本 HP 別稿:「『小早川欣吾先生東洋法制史論集』収録論稿目次その他」

\https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayakawa_toyohoseishi.pdf>

·本 HP 別稿: 牧英正博士著作目録等抄

\(\frac{\thtps://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/maki001.pdf}\)

·本 HP 別稿: 小林宏先生著作目録等抄

⟨https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kobayashi001.pdf⟩

·本HP別稿: 千賀鶴太郎博士著作目録

\langle https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/senga001.pdf \rangle

·本HP別稿: 戸水寬人博士著作目録

\langle https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tomizu001.pdf

・本HP別稿: 春木一郎博士略年譜・著作目録

⟨https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/haruki001.pdf⟩

・本HP別稿: 原田慶吉教授略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/harada2003.htm)

・本HP別稿: 船田享二博士略年譜・著作目録

\(\lambda\text{https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/funada2003b.htm}\)

・本HP別稿: 田中周友博士略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/tanaka2003b.htm)

・本HP別稿: 栗生武夫先生略年譜・著作目録

 $\langle \underline{\text{https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu001.pdf}} \rangle$

・本 HP 別稿: 「栗生武夫先生『婚姻法の近代化』の中訳本について」

https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_chuhon.pdf

・本 HP 別稿: 「『栗生武夫先生随筆拾遺』作成の思い出

─『栗生武夫先生随筆拾遺─栗生武夫先生単行本未収録論稿集第一輯』─」

\https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_zuihitsu_shui.pdf>

·本 HP 別稿: PDF 版『栗生武夫先生随筆拾遺—栗生武夫先生単行本未収録論稿集第一輯 —』

\https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kuryu_zuihitsu_shui_002.pdf>

·本HP別稿: 西本頴博士著作目録等抄

\(\frac{\thttps://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nishimoto001.pdf}\)

·本HP別稿: 久保正幡博士著作目録等抄

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kubo001.pdf)

· 本HP別稿: 井上周三教授関係資料抄

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/inoue001.pdf)

·本HP別稿:上山安敏先生著作目録等抄

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/ueyama001.pdf)

・本HP本別稿: 筧克彦博士略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kakei001.pdf)

・本HP別稿: 近藤英吉博士略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/kondo001.pdf)

·本HP別稿: 增田福太郎博士関係資料一斑

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/masuda001.pdf)

·本HP別稿: 山崎丹照先生著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/yamazaki001.pdf)

・本HP別稿: 戴炎輝博士略年譜・著作目録

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Tai Yen-hui001.pdf)

- *和田徹氏HP「私立玉川用賀村中央図書館(新館)」(令和5(2023)年12月31日閉館) 〈http://home.q02.itscom.net/tosyokan/〉
- 春木一郎電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

\langle http://home.q02.itscom.net/tosyokan/haruki.htm \rangle

· 原田慶吉電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

(http://home.q02.itscom.net/tosyokan/harada.htm)

· 栗生武夫電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

\(\lambda\text{http://home.q02.itscom.net/tosyokan/kuryu.htm}\)

・いろいろ電子文庫

\(\lambda\text{http://home.q02.itscom.net/tosyokan/iroiro.htm}\)

・PD図書室(「梅雨空文庫」のデータを整理してまとめたもの)

 $\langle \underline{\text{http://books.salterrae.net/about/tuyuzora.html}} \rangle$

(註)早くには「船田享二電子文庫」の平成22 (2010)年開設予告もなされていた(平成14 (2002)年12月14日初出か?)が、その後平成18 (2006)年6月3日に「2006/06/03船田享二電子文庫計画中止」の表示が出た。

.....

*先に閉館した上記和田徹氏 HP「私立玉川用賀村中央図書館 (新館)」は、令和 6(2024)年 6月 5日 (水、公開公表日) に再開された。 (令和 7(2025)年 3月 27日追加)

(http://tosyokan.my.coocan.jp/)

• 春木一郎電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

(http://tosyokan.my.coocan.jp/haruki.htm)

• 原田慶吉電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

(http://tosyokan.my.coocan.jp/harada.htm)

• 栗生武夫電子文庫(和田徹氏寄贈図書)

\langle \frac{\http://tosyokan.my.coocan.jp/kuryu.htm}

・いろいろ電子文庫

⟨http://tosyokan.my.coocan.jp/iroiro.htm⟩

• 梅雨空文庫

\langle http://tosyokan.my.coocan.jp/tuyuzora.htm

* 「西村稔先生(1947~2019) 年譜・著作目録(阪本尚文編) (初版) (2020(令和2) 年4月現在)」 ⇒爾後逐次改訂」 ⇒ (最新版: 令和5(2023)年11月現在第8稿掲載)

(https://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/nishimura001.pdf)

(註)本著作目録は、阪本尚文編『Aún aprendo それでもまだ学ぶぞ——西村稔先生追悼集』(私家版、2020(令和2)年2月28日刊(福島大学学術機関情報リポジトリ所収〈 $\underline{\mathbf{h}}$ ttp://hdl.handle.net/10270/5154〉)に収録した「西村稔先生年譜・著作目録」に逐次修正を加えつつあるものである。

【関連 HP】(平成 21 (2009) 年 3 月 19 日新設、同 29 年 11 月 26 日一部補正(表題:「参考」⇒「参考 HP」に変更)、同 30 年 7 月 9 日、同 31 年 4 月 17 日、令和元年 7 月 16 日 各一部補正、同 3 年 6 月 24 日一部変更(表題:「参考 HP」⇒「関連 HP」に変更)、同 4 年 2 月 11 日、同 7 月 5 日、同 5 (2023) 年 7 月 18 日、同 6 (2024) 年 1 月 14 日各一部補正)

- ・法制史学会: 〈<u>https://www.jalha.org/</u>〉
- ・国立国会図書館: 〈https://www.ndl.go.jp/〉
- ・国立国会図書館デジタルコレクション〈<u>https://dl.ndl.go.jp/</u>〉
- ・国立国会図書館個人向けデジタル化資料送信サービス(個人送信)(令和 4(2022)年 5月19日開始)

\(\lambda\ttps:\/\www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/individuals_index.html\)

(下記: 令和 5 (2023) 年 1 月 26 日追加)

(https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2022/221202 01.html)

「<u>ホーム</u>><u>新着情報</u>><u>ニュース</u>> 「国立国会図書館デジタルコレクション」をリニューアルします(令和 4 年 12 月 21 日)

「2022 年 12 月 2 日「国立国会図書館デジタルコレクション」をリニューアルします」 (令和 4 年 12 月 21 日)」

「国立国会図書館は、令和 4 年 12 月 21 日に、<u>国立国会図書館デジタルコレクション</u>を リニューアルします。リニューアルにより、全文検索可能なデジタル化資料が増加する とともに、閲覧画面が改善されます。詳しくはプレスリリースをご覧ください。」

· (下記: 令和 6 (2024) 年 1 月 14 日追加)

「2024年1月5日 新「国立国会図書館サーチ」を公開しました」⇒

「国立国会図書館は、従来のウェブサービス「国立国会図書館検索・申込オンラインサービス(国立国会図書館オンライン)」及び「国立国会図書館サーチ」を統合・リニューアルし、令和6年1月5日(金)から、新「国立国会図書館サーチ」としてサービスを開始しました。」

(https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2023/240105_01.html)

・国立国会図書館次世代デジタルライブラリー

https://lab.ndl.go.jp/service/tsugidigi/

- ・CiNii: 〈https://cir.nii.ac.jp/〉(【[2022]4/18 更新】CiNii Articles
 の CiNii Research への統合について)、〈https://ci.nii.ac.jp/books/〉
- ・朝日新聞クロスサーチ(令和 4 (2022) 年春「聞蔵 II ビジュアル」を全面リニューアル) 〈http://www.asahi.com/information/db/2forl.html〉
- ・ヨミダス歴史館

\(\frac{\thttps://database.yomiuri.co.jp/about/rekishikan/\)\)

・毎索 (マイサク)

(http://xn--https-ft8kv51h//mainichi.jp/contents/edu/maisaku/)

- ・雑誌記事索引集成データベース「ざっさくプラス」(令和 5 (2023) 年 1 月 26 日追加) 〈http://info.zassaku-plus.com/〉
 - \langle https://zassaku-plus.com/service/login?return_url=https%3A%2F%2Fzassaku-plus.com%2F \langle s.com%2F \langle
- ・HP「歴史が眠る多磨霊園」中「金田平一郎」に、御遺族よりの「情報提供」あり。

\(\lambda\text{http://www6.plala.or.jp/guti/cemetery/PERSON/K/kaneda_he.html}\)

墓所: 多磨霊園 18 区 1 種 43 側 23 番 (平成 21 年 3 月 19 日追加)

(補正) (平成 29 年 4 月 28 日追加)

- ・上記 HP 中墓所の位置につき下記のように訂正する。(平成 29 年 4 月 28 日和仁かや 氏の御示教に拠る。)
 - (誤) 多磨霊園 18 区 1 種 43 側 23 番 ⇒ (正) 多磨霊園 18 区 1 種 40 側 23 番
- · HP「法制史学会」(令和3年8月17日追加)

(https://www.jalha.org/)

· HP「九州大学」(平成 29 年 4 月 29 日追加)

\langle https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/

· HP「九州大学附属図書館」(平成 29 年 9 月 19 日追加)

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/

・HP「九州大学附属図書館・金田文庫」(平成 29 年 9 月 19 日追加)

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda)

· HP「九州大学法政学会」(平成25年3月7日追加)

⟨http://www.law.kyushu-u.ac.jp/~q hosei/index.html⟩

・「『法政研究』総目次」(平成27年7月12日追加)

⟨http://www.law.kyushu-u.ac.jp/~q hosei/soumokuji.htm⟩

· HP「九州大学出版会」(平成30年7月9日追加)

 $\langle \underline{\text{https://kup.or.jp/}} \rangle$

•「九州大学新聞」(平成29年4月23日追加)

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/news/1655)

・早稲田大学図書館(平成31年4月17日追加)

⟨https://www.waseda.jp/library/⟩

・「中田薫博士関係資料抄―久保正幡先生御講演の参考として―」警察政策学会資料第 114 号、同第 115 号『近代警察史の諸問題―川路大警視研究を中心に― ―武藤誠氏・加藤晶氏・福永英男氏・戸髙公徳氏追悼記念論集― (第二輯)』(上下冊、警察政策学会、令和 3 (2021) 年 5 月 8 日刊) 中の下冊 (第 115 号) 477~488 頁に収録。(令和 4 年 2 月 11 日追加)

 $\langle \text{http://www.asss.jp/} \rangle \Rightarrow$

 $$$ $$ \frac{\text{http://www.asss.jp/report/\%E8\%AD\%A6\%E5\%AF\%9F\%E6\%94\%BF\%E7\%AD\%96\%E}{5\%AD\%A6\%E4\%BC\%9A\%E8\%B3\%87\%E6\%96\%99115.pdf} $$$

1 はしがき

平成 5、6(1993、4)年頃だったか、九州帝大法文学部出身のさる著名な方とお会いする機会があったが、同氏は、在学中の昭和十年代に帝国学士院子爵夫人末松生子羅馬法奨励奨学品を受品された由で、金田平一郎博士(1900~1949)とは種々の事情もあってその御逝去に至るまで個人的に極めて親しい御交際がおありであったことをお聞きした。ただ、当時は、ローマ法・法制史関連諸先生著作目録作成の検討以前であったため、当方に問題意識がなく、残念なことに詳しいことはお聞きしそびれた。その後、平成 7(1995)年夏頃から上記著作目録を作成し始めるに至ったので、金田博士のものもいつかは作成してみたいと考えていた。

金田博士は昭和 24 (1949) 年 10 月に逝去されたが、追悼録とか著作目録の類はおそらく出ていないと思われる。ただ、同博士の御著作のことは、以前は石井良助博士 (1907~1993)「日本法制史文献」『日本法制史概要』(創文社、昭和 27 (1952) 年 4 月 29 日刊) 〈https://dl.ndl.go.jp/pid/2999388〉でおおよそのことがわかり、今ではネット検索だけでかなりのことが判明する。今、これらに基づいて、取りあえず初稿を作成してみた。幸い最近「明治・大正・昭和前期 雑誌記事索引データベース」(皓星社)がネット公開〈http://www.annex-net.jp/ks1/〉されたので、これで再確認することも出来た。しかし、未だ不十分であることは否めない。大方の御教示を切にお願いするものである。(追記:上記データベースは、その後平成 19 (2007) 年 7 月 1 日より下記「雑誌記事索引集成データベース (ざっさくプラス)」となった。(平成 30 (2018) 年 7 月 9 日追加))

なお、今回上記の方に改めて金田博士のことをお聞きしたいと思ったが、残念ながら叶わなかった。(追記: その後平成 19 (2007) 年8月に同氏は長逝された。)

(平成19(2007)年1月1日記)

(追記1) (平成21 (2009) 年3月19日記、平成29 (2017) 年4月28日補正)

・HP「歴史が眠る多磨霊園」中「金田平一郎」に、御遺族よりの「情報提供」あり。 〈<u>http://www6.plala.or.jp/guti/cemetery/PERSON/K/kaneda_he.html</u>〉

(補正) (平成 29 (2017) 年 4 月 28 日追加)

- ・上記 HP 中墓所の位置につき下記のように訂正する。(平成 29 (2017) 年 4 月 28 日和 仁かや氏の示教に拠る。)
 - (誤) 多磨霊園 18 区 1 種 43 側 23 番 ⇒ (正) 多磨霊園 18 区 1 種 40 側 23 番

(追記 2) (平成 29 (2017) 年 1 月 12 日記)

・平成 28 (2016) 年末に和仁かや氏「金田平一郎と九州帝国大学」『法政研究』第 83 巻 第 3 号 (平成 28 (2016) 年 12 月刊 (12 日印刷)) が公表された。同論説には貴重な新知見が多々存在することから、本目録はこれに基づき改訂の要があるが、今回は取り急ぎ追加のみさせていただくこととした。御諒恕願い上げるものである。

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/recordID/1790483)

(追記3) (平成29 (2017) 年1月14日記)

上記和仁かや氏論説を承け、まず『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』各掲載論稿及び関係記事の初歩的検討等をした。和仁氏の御示教に感謝します。

(追記4) (平成29 (2017) 年4月9日記)

「3 著作目録 (2) 論説その他」の (調査中) に二、三の未確認著作を掲載した。

(追記5) (平成29 (2017) 年4月23日記)

上記(追加 4)中「二、三の未確認著作」につき和仁かや氏より示教を受けたことを記載した。

(追記 6) (平成 29 (2017) 年 4 月 29 日記)

平成29年4月28日に和仁かや氏より重ねて九州帝国大学新聞寄稿文等多数の追加教示を受けたことからこれらを記載した。

(追記7) (平成29 (2017) 年8月27日記)

和仁かや氏より平成29年8月27日に金田博士追加文献の教示を受けたのでこれらを記載した。

(追記8) (平成29 (2017) 年8月29日記)

富澤周平氏より平成29年8月10日に金田博士追加文献の教示を受けたのでこれらを記載した。

(追記9) (平成29 (2017) 年9月19日記)

9月15日九州大学附属図書館 HPで「金田文庫」の紹介ページが公開されたことから、「金田文庫」について項目を設け、記載した。〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda〉併せ、上記紹介ページ記載分で補正できるもの(九州帝国大学法文学部九州文化史研究所関係記事)を処理した。

(追記 10) (平成 29 (2017) 年 11 月 26 日記)

11月25日和仁かや氏より教示を受けた金田博士御絶筆と思われる文献:「福岡の法制 史」『福岡』(「福岡」刊行会、昭和25年3月20日刊)所載を追加した。和仁先生の御厚 情に感謝いたします。

(第二十次補正稿: 平成 29 年 11 月 26 日 (日) 作成)

(追記 11) (平成 30 (2018) 年 2 月 5 日記)

平成30(2018)年2月5日和仁かや氏より教示を受けた「2018年03月01日(木)~26日(月)さよなら箱崎キャンパス企画展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」」の件を追加した。和仁先生の御高配に感謝いたします。

(第二十二次補正稿:平成30年2月5日(月)作成)

(追記 12) (平成 30 (2018) 年 4 月 19 日記)

平成 30 (2018) 年 4 月 18 日和仁かや氏より上記「2018 年 03 月 01 日 (木) ~26 日 (月) さよなら箱崎キャンパス企画展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」」の記録をアップとの教示を受けたので追加した。和仁先生の御配慮に感謝いたします。

(第二十三次補正稿: 平成30年4月19日(木)作成)

(追記 13) (平成 30 年 6 月 22 日記)

(第二十四次補正稿: 平成30年6月22日(金)作成)

(追記 14) (平成 30 (2018) 年 6 月 26 日記、同年 7 月 9 日一部補正)

・金田平一郎博士未刊の学位論文「近世民事責任法ノ研究」については、かねてより和仁かや氏が鋭意公刊作業を進めてこられていたが、今般九州大学出版会 HP に金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30(2018)年9月刊(予定)。当該学位論文に遺族、教え子からの寄稿を加えたもの。)として本年9月に刊行され

ることが案内されたので記載した。(第二十五次補正稿: 平成30年6月26日作成、第二十六次補正稿: 同年7月9日作成)

\(\lambda\ttps:\frac{\https:\https

(追記 15) (平成 30 (2018) 年 8 月 25 日記)

・金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) が刊行されたので、それに基づき一部補正した。和仁先生の御尽瘁、御貢献に敬意を表する次第です。なお、本『近世民事責任法の研究』には、本文に加え、口絵、和仁かや氏「解題」(333~345 頁)、秀村選三氏(九州大学名誉教授(日本経済史)、1922~2021)「【寄稿】金田先生の思い出」(347~353 頁)、金田久仁彦氏「【手記】父の生きた時代を追って一ささやかなルーツと世相の一端一」(355~360 頁)、「主要著作一覧」(361~364 頁)及び和仁かや氏「あとがき」(365~367 頁)が収録されている。

(第二十七次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 25 日 (土) 作成)

(追記 16) (平成 30 (2018) 年 8 月 28 日記)

・上記金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』中の和仁かや氏「解題」(333~345頁)に基づき、金田平一郎博士著作及び関連著作を追加した。和仁先生の御厚情に深甚の謝意を表する次第です。

(第二十八次補正稿: 平成 30 (2018) 年 8 月 28 日 (火) 作成)

(追記 17) (平成 30 (2018) 年 10 月 22 日記)

・和仁かや教授より同氏・梶嶋政司(翻刻)「資料金田平一郎『昭和四年 日誌』」『法政研究』第85巻第2号(平成30(2018)年10月10日刊)の恵投に与ったので、それに基づき一部補正した。和仁教授の御厚情に御礼申し上げる次第です。

 $\label{limit} $$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?reqCode=fromlist\&lang=0\&amod e=MD100000\&bibid=1957720\&opkey=B154021454681542\&start=1\&listnum=1\&place =&totalnum=9\&list_disp=50\&list_sort=0\&cmode=0\&chk_st=0\&check=0000000000} $$$

(第二十九次補正稿: 平成 30 年 10 月 22 日 (月) 作成)

(追記 18) (平成 31 (2019) 年 4 月 17 日記)

・平成 31 年 4 月 17 日和仁かや教授より同氏「トピック さよなら箱崎キャンパス企画展示 金田平一郎と九州大学附属図書館」掲載の『九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』Vol.13(平成 31(2019)年 3 月刊)の恵投に与ったので、それに基づき一部補正した。和仁教授の変わらぬ御厚情に感謝申し上げます。なお、秀村選三教授「若い日の九州文化史研究所の思い出」『九州文化史研究所紀要』第 61 号(平成 30(2018)年 3 月 30 日刊)を追加した。

(第三十次補正稿: 平成 31 (2019) 年 4 月 17 日 (水) 作成)

(追記 19) (令和元 (2019) 年 7 月 16 日記)

・令和元(2019)年7月6日和仁かや教授よりその後同教授が中心となって進めておられ

た九州大学附属図書館所蔵「金田文庫」中「金田文庫古文書目録」の改訂がなって同年 2 月に HP に改訂版アップとの御教示を得たので、関係個所の一部補正をした。和仁教授の 御厚意に感謝いたします。

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda)

(第三十一次補正稿: 令和元 (2019) 年 7 月 16 日 (火) 作成)

(追記 20) (令和元 (2019) 年 8 月 20 日記)

・昭和23年10月刊『近世債権法』に繋がる司法省(調査部)の日本固有法研究に言及する手塚豊「司法省非常勤嘱託前後の思い出」『手塚豊・清子追悼録』(手塚治子刊、平成3 (1991)年4月1日刊)の件を追加した。

(第三十二次補正稿: 令和元(2019) 年 8 月 20 日(火)作成) (追記 21)(令和元(2019) 年 11 月 27 日記)

・九州大学附属図書館「知をつむぐ 一九州大学の書物たち一」(令和元(2019)年 11月 14日図書館 web サイト上で公開。冊子版もありとの由。13頁に金田文庫からの写真、21頁に金田文庫の情報あり。)が公開された。和仁かや教授の御示教に感謝いたします。⇒後掲「(追記 28)(令和 6(2024)年 1月 14日記)」参照。

(第三十三次補正稿: 令和元 (2019) 年 11 月 27 日 (水) 作成)

(追記 22) (令和 3 (2021) 年 6 月 24 日記)

・令和 3 (2021) 年 4 月中旬和仁かや教授より秀村選三博士 (1922~2021) が同年 4 月 15 日福岡市で逝去されしことの教示を受けたので追記した。併せ秀村博士の師であった宮本又次博士 (1907~1991) の金田博士関係文献について一、二言及した。

(第三十四次補正稿: 令和3年6月24日(木)作成)

(追記 23) (令和 3 (2021) 年 8 月 17 日記)

・令和3(2021)年8月16日和仁かや教授より、金田文庫の由来、全容等を記載した「金田平一郎旧蔵書」『九州大学附属図書館研究開発室年報(2020~2021)』(令和3(2021)年8月刊)の件の教示を受けたので追記した。和仁教授の御示教に感謝いたします。

(同日リポジトリ登録: 〈<u>http://hdl.handle.net/2324/4485342</u>〉)

(第三十五次補正稿: 令和3年8月17日(火)作成)

(追記 24) (令和 4 (2022) 年 4 月 1 日記)

・全体にわたって補正し、『CD 版 宮崎道三郎博士・小林宏先生・西村稔先生・高橋由利子先生略年譜・著作目録【参考篇】【附篇】一ローマ法・法制史学者著作目録選一』(令和4(2022)年4月1日刊)に収録した。

(第三十六次補正稿: 令和 4 (2022) 年 4 月 1 日 (金) 作成)

(追記 25) (令和 4 (2022) 年 7 月 5 日記)

・全体にわたって補正した。

(第三十七次補正稿: 令和 4 (2022) 年 7 月 5 日 (火) 作成)

(追記 26) (令和 5 (2023) 年 7 月 18 日記)

・今般北康宏教授『中田薫』(人物叢書、吉川弘文館、令和 5 (2023) 年 8 月 1 日刊) が刊行されたので追加するとともに、全体にわたって補正した。

(http://www.yoshikawa-k.co.jp/book/b626819.html)

(第三十八次補正稿: 令和 5 (2023) 年 7 月 18 日 (火) 作成)

(追記 27) (令和 5 (2023) 年 10 月 9 日記)

・令和 5 (2023) 年 8 月 18 日及び 10 月 8 日に、和仁かや教授より、九州帝国大学で金田平一郎博士が蒐集に関与されたと思しき史料群のうち「大阪塩町四丁目町内記録」が昨令和 4 (2022) 年に、「大阪津村南之町内諸書付及控帳」が本令和 5 (2023) 年に、それぞれ公刊されたことの教示を受けたので、関係個所に追記した。

(https://hdl.handle.net/2324/4822547)

(https://hdl.handle.net/2324/6796171)

(第三十九次補正稿: 令和 5 (2023) 年 10 月 9 日 (月) 作成)

(追記 28) (令和 6 (2024) 年 1 月 14 日記)

・令和 5 (2023) 年 12 月 26 日和仁かや教授より九州大学附属図書館『知をつむぐ:九州大学の書物たち (第 2 版)』刊行のことの教示を受けたので関係個所に追記した。その他全体にわたって一、二補正した。前掲「(追記 21) (令和元 (2019) 年 11 月 27 日記)」参照。

(第四十次補正稿: 令和 6 (2024) 年 1 月 14 日 (日) 作成)

(追記 29) (令和 7 (2025) 年 3 月 27 日記)

・令和 7 (2025) 年 3 月 25 日和仁かや教授より、貴重な和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の学問基盤―」『法制研究』第 91 巻第 4 号 (令和 7 (2025) 年 3 月 3 日刊) の御恵投に与ったので、関係個所に追記した。その他全体にわたって一、二補正した。ただし、同稿に拠り本稿はもとより全面的に修正すべきではあるが、種々の制約から他日の課題とせざるを得ない。和仁教授の御厚意に感謝いたします。なお、本稿は電子版であることに鑑み、今後は黒赤 2 色使用にすることとした。

(第四十一次補正稿: 令和7(2025)年3月27日(木)作成)

2 略年譜

(追記)

平成 30 (2018) 年 9 月 10 日金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) が公刊された。同著には、和仁かや氏「解題」(333~345 頁)、秀村選三氏(九州大学名誉教授(日本経済史)、1922~2021)「【寄稿】金田先生の思い出」(347~353 頁)及び金田久仁彦氏「【手記】父の生きた時代を追って一ささやかなルーツと世相の一端一」(355~360 頁)が収録されおり、本「略年譜」は、これらに基づき全面的に補正の要があるが、今はその旨のみ記しておくに止める。

 $\langle \underline{\text{https://www.ajup-net.com/bd/isbn978-4-7985-0238-0.html}} \rangle$

(平成 30 (2018) 年 8 月 25 日追加)

明治 33 (1900) 年 7 月 10 日 茨城県に生る。(平成 20 年 3 月 19 日修正)

「水戸の碩学栗田寛先生(1835~1899)」について、金田博士は、「栗田先生は私にとつては郷党の大先輩であり、又数々の学思〈ママ〉を拝する先師でもあります。」と述べている(『日本諸学研究報告 特輯第7輯(法学)』(文部省教学局編纂、昭和18(1943)年9月20日刊)37、38頁)。

〈https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A0%97%E7%94%B0%E5%AF%9B〉(栗田寛)大正6(1917)年3月か??私立京北中学校(現東洋大学京北高等学校)卒業(平成20年3月19日追加、同29年4月28日一部修正、同30年8月25日一部修正)

\(\lambda \text{https://www.toyo.ac.jp/site/toyodaikeihoku-jh/history-t.html}\)

大正 10 (1921) 年 3 月 第二高等学校卒業 (一部乙組独法文科) (平成 20 年 3 月 19 日追加、同 21 年 3 月 19 日修正)

(大正 13 (1924) 年 9 月 九州帝国大学法文学部創設)

大正 15 (1926) 年 3 月 東京帝国大学法学部法律学科(独逸法選修)卒業

同 年4月 東京帝国大学大学院に入学

昭和 2 (1927) 年 4 月 25 日 「私立法政大学ノ嘱託ニ依リ羅馬法講座ヲ担当ス」(後 掲和仁かや氏論説 233 頁註 16 に拠る。)(平成 29 年 1 月 14 日追加)

昭和3 (1928) 年 11 月 19 日 九州帝国大学法文学部講師を嘱託される。日本法制史を担当(九州帝国大学新聞第 19 号(昭和3 (1928) 年 12 月 11 日刊) 2 頁:「金田講師日本法制史を来年より開講」(括弧部分:平成29年1月14日追加))

昭和 5 (1930) 年 2 月 10 日 九州帝国大学法文学部助教授、法制史講座を担当九大赴任後 「犯科帳」(長崎県立図書館所蔵)に着目、日本学術振興会の援助(「長崎犯科帳の研究」)を受けこれが研究を始め、同大のため副本の作成に取り組む。逝去後の昭和 26 (1951) 年に全巻の副本がなる(服藤弘司博士『刑事法と民事法 幕藩体制国家の法と権力IV』(創文社、昭和 58 (1983) 年 2 月 28 日刊) 序による。)。なお、金田・法政研究第 13 巻第 1 号 155-162 頁参照。

また、同大法文学部の九州文化史研究所の有力メンバーとして活躍(『九州大学五十年史』 (通史)(九州大学創立五十周年記念会、昭和42年11月15日刊)353-355頁)(追記: 秀 村選三(1922~2021)「(回想録) 梁山泊「九州文化史研究所」―師友回想―」『九州文化 史研究所紀要』第48号(平成17(2005)年3月24日刊)1-16頁、梶嶋政司「史料紹介 草創期九州文化史研究所の史料収集活動―『採訪日記』の紹介」『九州文化史研究所紀要』第49号(平成18(2006)年3月30日刊)71-122頁に詳しい。(平成29年9月19日追加))

年代不詳 武藤智雄助教授(1899~1962)在外研究(昭和 3(1928)年 12 月~同 9 (1934)年1月)中にか、一時期西洋法制史の講義をも担当の由

昭和15(1940)年5月4日 九州帝国大学法文学部教授、法制史講座担任

昭和 15 (1940) 年春頃 司法省(調査部)の委嘱により日本固有法研究に従事。後年『近世債権法』(司法資料 298 号、法務庁資料統計局資料課、昭和 23 (1948) 年 10 月刊)として出版。(東大石井良助教授、東北大学高柳眞三教授、中央大学青山道夫教授、慶應義塾大学学生部手塚豊氏等と。手塚豊(1911~1990)「司法省非常勤嘱託前後の思い出」『手塚豊・清子追悼録』(手塚治子刊、平成 3 (1991) 年 4 月 1 日刊) 255~260 頁に拠る。)(令和元年 8 月 20 日追加)

(昭和 22 (1947) 年 9 月 30 日 九州大学に名称変更)

昭和 23 (1948) 年 6 月 15 日 九州大学附属図書館長(~昭和 24 (1949) 年 10 月 7 日)(『九州大学新聞』(昭和 23 (1948) 年 3 月 20 日復刊)第 271 号(昭和 23 (1948) 年 4 月 25 日刊)1 頁: 「図書館長に金田教授」(括弧部分: 平成 29 年 1 月 14 日追加))

(昭和 24 (1949) 年 4 月 1 日 九州大学法学部独立)

(同年5月 九州大学、新制に移行)

同 年6月30日 法学博士(九州大学、近世民事責任法ノ研究)(当該学位論文は70年間未刊であったが、平成30(2018)年9月に金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30(2018)年9月10日刊。当該学位論文に和仁かや氏「解題」、秀村選三氏(九州大学名誉教授(日本経済史)、1922~2021)「【寄稿】金田先生の思い出」及び金田久仁彦氏「【手記】父の生きた時代を追って一ささやかなルーツと世相の一端一」を加えたもの)として公刊された。)(平成30(2018)年6月26日追加(公刊予告記事)、同年8月28日一部補正))

\(\lambda\ttps:\frac{\thttps:\frac{\thtttps:\frac{\thtttps:\frac{\tttttps:\frac{\tttttps:\frac{\tttttps:\frac{\tttttps:\frac{\tttttps:\frac{\

同 年 10 月 7 日 九州大学医学部附属病院で逝去

(昭和 24 (1949) 年 11 月 23 日 中央大学で法制史学会創立総会挙行) (平成 30 年 8 月 28 日追加) 〈http://www.jalha.org/

平成 29 (2017) 年 9 月 15 日 九州大学附属図書館に「金田文庫」が設置され、その紹介ページが公開された。 (https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda (肖像あり。) (平成 29 年 9 月 19 日追加)

⇒「金田文庫」の由来、全容等を記載した和仁かや・梶嶋政司・山根泰志・宮嶋舞美「金田平一郎旧蔵書」『九州大学附属図書館研究開発室年報 (2020~2021)』(令和 3 (2021) 年 8 月刊) 1~28 頁が発行された。

(同年8月16日リポジトリ登録: 〈http://hdl.handle.net/2324/4485342) (令和3年8月16日和仁かや教授の御教示に拠る。令和3年8月17日追加)

平成 30 (2018) 年 3 月 1~26 日 九州大学附属図書館で「さよなら箱崎キャンパス 企画展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」」が開催された。(詳細は後掲「1 (3) コ 九州大学附属図書館展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」」参照。) (平成 30 年 8 月 28 日追加)

平成 30 (2018) 年 9 月 10 日 上記金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) 刊行(平成 30 年 8 月 28 日追加)

令和 7 (2025) 年 3 月 3 日 和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料 一九州帝国大学法文学部の学問基盤―」『法制研究』第 91 巻第 4 号(令和 7 (2025) 年 3 月 3 日刊)(令和 7 (2025) 年 3 月 27 日追加)

(記載は、当初『昭和人名辞典』第3巻(日本図書センター、昭和62(1987)年10月5日刊)福岡20頁(同書は『大衆人事録 第14版』(帝国秘密探偵社、昭和18(1943)年9月22日刊)の復刻本)、日本歴史学会編『日本史研究者辞典』(吉川弘文館、平成11(1999)年6月1日刊)、後掲岩野英夫教授「わが国における法史学の歩み(1873-1945)一法制史関連科目担任者の変遷一」『同志社法学』第39巻第1・2号(第200号記念論集I、昭和62(1987)年7月31日刊)225-312頁等に拠ったが、その後補正しつつある。)(平成30年8月28日一部補正)

(追記1)

・国立国会図書館近代デジタルライブラリー参照。平成 22 (2010) 年 11 月 7 日現在で 10 件検出。〈http://kindai.ndl.go.jp/〉(平成 22 年 11 月 7 日追加)

⇒平成 28 (2016) 年国立国会図書館デジタルコレクションに移行 (http://dl.ndl.go.jp/) (平成 29 年 1 月 12 日追加)

・写真: ・例えば、「歴代部長 [九大新聞部長] の思ひ出 感想断片」『九州帝国大学新聞』 第 100 号 (昭和 8 (1933) 年 12 月 20 日刊) 3 頁中に掲載。(平成 29 年 1 月 14 日追加) \Rightarrow 平成 29 (2017) 年 9 月 15 日公開の九州大学附属図書館「金田文庫」紹介 HP 中にもあり。

〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda〉(平成 29 年 9 月 19 日追加)

⇒その後、金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) 口絵として写真 3 枚が掲載された。(平成 30 年 8 月 28 日 追加)

(追記 2)

秀村選三博士の御逝去(和仁かや先生の御教示に拠る。)

九州大学名誉教授秀村選三博士 (1922~2021、日本経済史専攻) には、令和 3 (2021) 年 4 月 15 日福岡市で逝去された。享年 98。謹んでお悔み申し上げますとともに、御冥福をお祈りいたしております。博士は、大正 11 (1922) 年 12 月 10 日福岡市に生まれ、福

岡高等学校を経て京都帝国大学経済学部に入学、戦後九州帝国大学法文学部経済科に転学、卒業。昭和 26 (1951) 年九州大学経済学部助教授、同 41 (1966) 年同教授となり、同 61 (1986) 年退官、九州大学名誉教授。その後同 63 (1998) 年まで久留米大学教授も務めた。平成 17 (2005) 年に徳川賞受賞。同 19 (2007) 年、江戸時代における郷士制度下の郷村を精緻に分析した著書『幕末期薩摩藩の農業と社会一大隅国高山郷士守屋家をめぐって』(創文社、平成 16 (2004) 年 10 月刊) で日本学士院賞・恩賜賞受賞。その他多数の著書、編著、校訂書がある。また、先年和仁かや先生のお力で刊行された金田平一郎博士(1900~1949) 著・和仁かや先生監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30 (2018) 年 9 月 10 日刊) に、秀村博士は貴重な「【寄稿】金田先生の思い出」(347~353 頁)を書かれている。東京大学名誉教授秀村欣二氏(1912~1997、古代ローマ史専攻)は実兄に当たられる。(令和 3 (2021) 年 6 月 24 日追加)

 $\label{lem:https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A7%80%E6%9D%91%E9%81%B8%E4%B8%89} $$ \langle https://www.nishinippon.co.jp/category/kyushu/ \rangle $$$

3 著作目録

(1) 著書

昭和23(1948)年

- ・近世債権法(司法資料第 298 号、262p 21cm、法務庁資料統計局資料課、昭和 23 年 10 月刊)(同資料課の序あり。司法省調査課の委嘱との由)(国立国会図書館デジタルコレクションで閲覧できる。〈http://dl.ndl.go.jp/〉 平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ⇒ ⟨http://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1281220〉 (平成 29 年 9 月 19 日追加)

【書評】平松義郎(1926~1984)「金田平一郎『近世債権法』」(『ジュリスト』臨時増刊昭和41年4月号『新法学案内』([法律学の学び方と文献案内] 法制史の道しるべ203頁)。 以降発行の『ジュリスト増刊・新法学案内』も同様か。後に平松義郎『江戸の罪と罰』(平凡社、昭和63年5月12日刊)319頁に収録。)(平成30年8月25日一部修正)

【参考】手塚豊(1911~1990)「司法省非常勤嘱託前後の思い出」『手塚豊・清子追悼録』(手塚治子刊、平成3年4月1日刊) 255~260頁(初出: 『民事研修』371号、昭和63年刊。司法省(調査部)による当時の日本固有法研究の一端に言及されている。)(令和元年8月20日追加)

平成 30 (2018) 年

・近世民事責任法の研究(金田平一郎著、和仁かや監修、九州大学出版会、平成 30 年 9 月 10 日刊)(本書には、金田博士未刊の学位論文に加え、口絵、和仁かや氏「解題」(333~345 頁)、秀村選三氏(九州大学名誉教授(日本経済史)、1922~2021)「【寄稿】金田先生の思い出」(347~353 頁)、金田久仁彦氏「【手記】父の生きた時代を追って一ささやかなルーツと世相の一端一」(355~360 頁)、「主要著作一覧」(361~364 頁)及び和仁かや氏「あとがき」(365~367 頁)が収録されている。)(平成 30 年 6 月 26 日追加、同年 8 月 25 日一部修正)

 $\langle \underline{\text{https://kup.or.jp/}} \rangle, \langle \underline{\text{https://kup.or.jp/booklist/ss/politics/1238.html}} \rangle$

(2) 論説その他

昭和2(1927)年

- ・徳川時代に於ける雇傭法の研究(1) 国家学会雑誌第 41 巻第 7 号(昭和 2 年 7 月刊) 103-139 頁
- ・徳川時代に於ける雇傭法の研究(2) 国家学会雑誌第 41 巻第 8 号(昭和 2 年 8 月刊) 119-161 頁
- ・徳川時代に於ける雇傭法の研究(3) 国家学会雑誌第 41 巻第 9 号(昭和 2 年 9 月刊) 85-117 頁
- ・徳川時代に於ける雇傭法の研究(4・完) 国家学会雑誌第 41 巻第 10 号(昭和 2 年 10 月刊)120-144 頁

昭和3 (1928) 年

- ・徳川時代に於ける訴訟上の和解(1) 史苑(立教大学史学会)第1巻第2号(昭和3年11月刊)64-88頁
- ・徳川時代に於ける訴訟上の和解 (2) 史苑第 1 巻第 3 号 (昭和 3 年 12 月刊) 44-53 頁 (完結)
- ・徳川時代の特別民事訴訟法一金公事の研究—(1) 国家学会雑誌第 42 巻第 11 号(昭和 3 年 11 月刊) 130-180 頁

昭和4(1929)年

- ・徳川時代の特別民事訴訟法―金公事の研究―(2) 国家学会雑誌第 43 巻第 2 号(昭和 4 年 2 月刊) 125-168 頁
- ・徳川時代に於ける筑前国早良郡鳥飼村の不動産所有権移転の方式 九州帝国大学新聞第 24号(昭和4年5月5日刊)1頁(平成29年1月14日追加)
- ・徳川時代の特別民事訴訟法一金公事の研究— (3) 国家学会雑誌第 43 巻第 7 号(昭和 4 年 7 月刊)92-122 頁
- ・徳川時代の特別民事訴訟法一金公事の研究—(4・完) 国家学会雑誌第 43 巻第 9 号(昭和 4 年 9 月刊) 93-115 頁

昭和6(1931)年

- ・徳川時代に於ける債権及び債務の移転 法政研究第1巻第1号(昭和6年3月刊)1-77 頁
- ・我古法に於ける『無尽金』不受理制 法律時報第3巻第8号(昭和6年8月刊)21-23 頁(下記「我近世法上の『仲ケ間事』」の要点紹介)

昭和7(1932)年

・近世に於ける九州地方の法制関係語について 九大国文学第3号(昭和7年2月刊)89·114 頁(後掲「(3) オ 「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」拾遺」参照。)(平成 19 年8月17日追加、平成21年4月4日一部修正)

- ・古判例集数種 法政研究第2巻第2号(昭和7年3月刊)155-189頁
- 〈<u>http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/14526/p157.pdf</u>〉(平成 29 年 9 月 19 日 追加)
- ・我近世法上の「仲ヶ間事」(1) 国家学会雑誌第 46 巻第 4 号(昭和 7 年 4 月刊)77-95 頁
- ・我近世法上の「仲ヶ間事」(2・完) 国家学会雑誌第 46 巻第 5 号 (昭和 7 年 5 月刊) 61-86 頁
- ・(筆名: 越脛生 (「助教授 越脛生」とある。〉) 夏日漫筆 水法一言 九州帝国大学新聞第76号 (昭和7年8月25日刊)1頁 (『近世民事責任法の研究』解題344頁注29に依拠 ⇒現物確認。平成30年8月28日追加)
- ・古判例研究—判例を中心とせる古法制雜考 (その 1) 法政研究第 3 巻第 1 号 (昭和 7 年 12 月刊) 57-116 頁
- ・(筆名: 江戸廼家主人) 戯文 福岡紀行 (1) \sim (5) 福岡日日新聞昭和 7年 12月 2 \sim 5 日連載(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)(平成 30 年 8月 28日 追加)

昭和8 (1933) 年

- ・(筆名: 曲柁生) 今は昔 難銭壽① \sim ⑤ 福岡日日新聞昭和 8 年 1 月 6 \sim 11 日連載(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)(平成 30 年 8 月 28 日追加)
- ・(筆名: 陸常雄) 公事師の旅日記 福岡の巻 (1)~(4) 福岡日日新聞昭和 8 年 7 月 10~ $\frac{1}{4}$ 日連載(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)(平成 30 年 8 月 28 日追加)
- ・徳川時代の他人の行為に対する責任制一斑 国家学会雑誌第 47 巻第 11 号 (昭和 8 年 11 月刊) 1-36 頁
- ・萩藩の人身売買法 九州帝国大学新聞第 94 号(昭和 8 年 9 月 18 日刊)2 頁(平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ・歴代部長 [九大新聞部長] の思ひ出 感想断片(顔写真あり。) 九州帝国大学新聞第 100 号(昭和8年12月20日刊)3頁(平成29年1月14日追加)

昭和9(1934)年

- ・徳川時代に於ける不作為の給付契約・詫証文・徳政担保文言附証文—史料紹介を主眼とする古法制雜考(その2)— 法政研究第4巻第2号(昭和9年3月刊)205-290頁
- ・佐賀の春 九州帝国大学新聞第 106 号(昭和 9 年 4 月 12 日刊)4 頁(平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ・徳川時代の大阪分散法註解 国家学会雑誌第 48 巻第 9 号(昭和 9 年 9 月刊)95-118 頁 【参考】曾根ひろみ(1949~)HP「「八田家文書」について」『大塩研究』第 26 号(大塩 事件研究会、平成元(1989)年 7 月刊)より転載との由(平成 22 年 9 月 15 日追加)

\(\lambda\ttp:\//www.cwo.zaq.ne.jp/oshio-revolt-m/sone1.htm\)

- ・桜圃文庫を訪ねて 九州帝国大学新聞第 114 号(昭和 9 年 9 月 5 日刊)4 頁(平成 29 年 4 月 28 日追加) 〈http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/library/ypulib/bunko.html〉
- ・公事方御定書の損害賠償法規に就いて 法政研究第5巻第1号(昭和9年12月刊)107-147 頁

昭和10(1935)年

- ・〈書評〉高柳眞三・石井良助共編『御触書寛保集成』(昭和 9 年) 国家学会雑誌第 49 巻第 2 号 (昭和 10 年 2 月刊) 140-146 頁 (高柳眞三: 1902~1990、石井良助: 1907~1993) (昭和 13 年の項参照)
- ・桜の蔭にて 九州帝国大学新聞第 126 号(昭和 10 年 4 月 15 日刊)6 頁(平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・竹細工「吾輩は猫である」を贈る 九州帝国大学新聞第 133 号 (昭和 10 年 8 月 5 日刊) 3 頁 (平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・竈雜考一古法制雜考(その 3) 法政研究第 6 巻第 1 号(昭和 10 年 11 月刊)213-262 頁

〈<u>http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/14476/p213.pdf</u>〉(平成 29 年 9 月 19 日 追加〉

昭和11(1936)年

- · 九大法文会体育部々報 挨拶 九州帝国大学新聞第 147 号(昭和 11 年 5 月 5 日刊) 7 頁 (平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・本紙創刊百五拾号記念特輯 われらの時代―旧新聞部長― 九州帝国大学新聞第 150 号 (昭和 11 年 6 月 20 日刊) 2 頁 (平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・長崎の『犯科帳』につき昭和 11 年 6 月 28 日付『福岡日日新聞』掲載記事に「国際私法に関する我国最古の貴重な資料 長崎奉行所の犯科帳 金田九大助教授が研究」あり。同紙の連載「学界断層図 九大の巻 24」の同 6 月 26 日付記事「九州文化史を探る人々(C)」では金田博士が取り上げられ、これらの史料について紹介している。(未見、『近世民事責任法の研究』解題 345 頁注 40 に依拠)(平成 30 年 8 月 28 日追加)

昭和12(1937)年

- ・大坂奉行所刑事判決例十六題—近世中葉大坂地方に行はれたる刑事的法則(1)— 法政研究第7巻第1号(昭和12年3月刊)49-92頁
- ・判例近世大坂私法一斑一大坂奉行所判決例四十五題紹介— 石井良助編『中田先生 還暦祝賀法制史論集』(岩波書店、昭和12年3月1日刊。背及び扉の題字は金田博士書。)119-248頁(中田薫:1877~1967)

【書評】牧健二(1892~1989) 法学論叢第 37 巻第 1 号(昭和 12 年 7 月刊)

【書評】淵定(1909~1944) 法と経済第8巻第1号(昭和12年7月刊)

【書評】細川亀市(1905~1962) 法律時報第 9 巻第 5 号(昭和 12 年 5 月刊)

・九大法文会体育部々報 挨拶 九州帝国大学新聞第 164 号 (昭和 12 年 5 月 20 日刊) 2

頁 (平成 29 年 4 月 28 日追加)

- · 書名 九州帝国大学新聞第 166 号 (昭和 12 年 6 月 20 日刊) 6 頁 (平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ·德川幕府『過料』刑小考 国家学会編『国家学会五十周年記念 国家学論集』(有斐閣、昭和12年7月19日刊)(復刻版:有斐閣、昭和62年刊)53-84頁
- 【書評】杉村章三郎($1900\sim1991$)「書評: 五十年の歴史 国家学会五十周年記念 国家学論集」帝国大学新聞第 694 号、昭和 12 年 11 月 15 日第 6 面(『復刻版帝国大学新聞』第 11 巻(不二出版、昭和 59 年 10 月 10 日刊)458 頁)
- ·近世懲役刑小考一熊本藩刑法研究序章— 『九州帝国大学法文学部十周年記念 法学論文集』(岩波書店、昭和12年9月20日刊)119-161頁
- 【書評】法律時報第 10 巻第 1 号(昭和 13 年 4 月 1 日刊)(東北帝大法科教官による「集合評」あり。)16-26 頁(金田博士関連:木村亀二($1897\sim1972$)18-19、26 頁)(平成 21 年 6 月 15 日追加)
- ・書誌雑題 福岡日日新聞昭和 12 年 10 月 7 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 343 頁注 27 に依拠) (平成 30 年 8 月 28 日追加)
- ・大坂奉行所刑事判決例十五題―近世中葉大坂地方に行はれたる刑事的法則 (2) ― 法 政研究第8巻第1号 (昭和12年12月刊) 165-196頁

【書評】法律時報第 10 巻第 4 号 (昭和 13 年 4 月 1 日刊) (新刊紹介: 法政研究第 8 巻第 1 号) 47-48 頁

昭和13(1938)年

- ・〈書評〉高柳眞三・石井良助共編「御触書集成」 法律時報第 10 巻第 4 号(昭和 13 年 4 月刊)(『御触書集成』第 1~第 5、昭和 9~16 年刊)(昭和 10 年の項参照)
- ・宗像の奉公市 帝国大学新聞第 738 号、昭和 13 年 10 月 31 日第 3 面(『復刻版帝国大学新聞』第 12 巻〈不二出版、昭和 59 年 12 月 10 日刊〉427 頁)
- ・大坂奉行所刑事判決例二十七題―近世中葉大坂地方に行はれたる刑事的法則(3)― 法政研究第9巻第1号(昭和13年11月刊)155-216頁
- ・親族扶養法沿革(昭和13年6月29日(水)私法研究会第16回例会での報告要旨) 法政研究第9巻第1号(昭和13年11月刊) 218-221頁(雑報)

昭和14(1939)年

- ・大坂奉行所刑事判決例三十七題一近世中葉大坂地方に行はれたる刑事的法則(4・完)
- 法政研究第9巻第2号(昭和14年5月刊)107-154頁
- ・九大法文会共済部々報 挨拶 九州帝国大学新聞第 200 号(昭和 14 年 6 月 5 日刊) 頁数なし(7 頁相当)(平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・乗俥記 九州帝国大学新聞第 204 号(昭和 14 年 8 月 5 日刊)4 頁(平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・対馬藩刑事判決例五十題―近世中葉対馬藩に行はれたる刑事的法則― 法政研究第 10 巻第1号(昭和14年12月刊)67-106頁

昭和15(1940)年

- ・藤雲館小考―福岡県に於ける法学専門教育施設の権輿― 『九州専門学校開校記念論文集』(東京 清水書店、昭和15年4月11日刊)201-221頁(権輿(けんよ):はじまり。昭和17~19年に『玄洋』及び『筑紫史談』2誌に再録あり。(平成29年4月9日追加))
- ・[推薦記事 (表題未確認)] 小早川欣吾著『明治法制史論 公法之部 上巻』(巖松堂書店、昭和 15 年 9 月 5 日刊) 福岡日日新聞昭和 15 年 11 月 14 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 343 頁注 23 に依拠)、小早川欣吾: $1900\sim1944$) (平成 30 年 8 月 28 日追加)
- ・読書する心 福岡日日新聞昭和 15 年 12 月 5 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 341 頁注 2 に依拠) (平成 30 年 8 月 28 日追加)
- ・乞食袋 『弘心』創刊号(九州専門学校校友会誌、昭和 15 年 12 月 25 日刊)(未見。『福岡大学五十年史 上巻』〈福岡大学、昭和 62 年 9 月 30 日刊〉 284 頁に拠る。)(平成 21 年 6 月 15 日追加)

昭和16(1941)年

- ・小城藩刑事判決例六十二題―近世中葉小城藩に行はれたる刑事的法則― 法政研究第 11 巻第 1 号(昭和 16 年 1 月刊)資料 1·34 頁
- ・郵便函 会報(社団法人九州帝国大学仏教青年会、昭和16年5月5日刊)12-14頁(和 仁かや氏の示教に拠る。平成29年4月28日追加)

(http://oyayubi.fan.coocan.jp/bussei/enkaku.html)

昭和17(1942)年

- ・徳川時代の大坂町制一斑 法政研究第 12 巻第 1 号(昭和 17 年 1 月刊)133-169 頁 〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/14414/p133.pdf〉(平成 29 年 9 月 19 日 追加)
- ・入門書(「法律 日本法制史」として瀧川政次郎『日本法制史』、牧健二『日本法制史概論』、 小早川欣吾『明治法制史』(ママ、(『明治法制史論 公法之部』)のことか。)の三書を挙げる。) 九州帝国大学新聞第 252 号(昭和 17 年 6 月 5 日刊) 1 頁(平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・いきのい > はなし 九州帝国大学第 255 号 (昭和 17 年 7 月 20 日刊) 1 頁 (平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ·熊本藩「刑法草書」考 法政研究第 12 巻第 2 号(昭和 17 年 9 月刊)135-205 頁
- ・日録抄 九州帝国大学新聞第 259 号(昭和 17 年 12 月 8 日刊) 1 頁(平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・藤雲館小考―福岡県に於ける法学専門教育施設の権輿― 玄洋(玄洋社刊)昭和17年6月~同18年6月(詳細不明なるも上記昭和15年刊「藤雲館小考」をそのまま再録との由。 未見。下記『筑紫史談』第86集(昭和18年12月31日刊)に拠る。)(平成29年4月9日追加)

昭和18(1943)年

- ・九州地方の近世刑事判決録 法政研究第 13 巻第 1 号(昭和 18 年 3 月刊)155-172 頁 〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/14411/p155.pdf〉(平成 29 年 9 月 19 日 追加)
- ・薩南訪書片々 九州帝国大学新聞第 264 号 (昭和 18 年 4 月 20 日刊) 2 頁 (平成 29 年 1 月 14 日追加)
- ・書評 阿部秋生著 河村秀根 古典研究態度は智識より知識へ 九州帝国大学新聞第 267号 (昭和 18年 7月 5日刊) 2頁 (阿部秋生: 1910~1999、河村秀根: 1723~1792、『河村秀根』: 三省堂、昭和 17年刊、増訂復刻版: 神作研一、平成 14年 6月刊) (平成 29年 4月 28日追加)
- ・対島〈ママ〉藩の奴刑 『日本諸学研究報告 特輯第 7 篇 (法学)』(文部省教学局編纂、昭和 18 年 9 月 20 日刊) 30-40 頁 (速記要旨) (「凡例: 本報告は昭和 17 年 8 月 27、28 日の両日京都帝国大学本部に於いて開催されたる日本諸学振興委員会法学特別学会に於ける研究発表の速記を印刷せるものである。」⇒「結語」で当時の法学問題にも言及 (37-40 頁)。)・対馬藩の奴刑 法政研究第 13 巻第 2 号 (昭和 18 年 10 月刊) 15-66 頁 (「本稿の要旨は、昭和 17 年 8 月 28 日、京都帝国大学にて開催せられたる、日本諸学振興委員会法学特別学会にて発表したのであるが、今関係資料を紹介する目的から、又多少の補訂をなす必要上、重ねて発表する次第である。」 (66 頁))
- ・鹿島立つ諸兄に 九州帝国大学新聞第 269 号(昭和 18 年 10 月 20 日刊。学徒出陣関係 特輯号。同紙は以後休刊、昭和 23 年 3 月 20 日刊行の第 270 号より『九州大学新聞』とし て復刊)第 3 面(平成 29 年 1 月 12 日追加。)
- ・藤雲館小考―福岡県に於ける法学専門教育施設の権興― 筑紫史談第 86 集(福岡・筑紫史談会、昭和 18 年 12 月 31 日刊)12-18 頁(上記昭和 15 年刊「藤雲館小考」の「三」録。 四五の補訂を加えし由。(当初皓星社「雑誌記事索引集成データベース」 〈http://zassaku-plus.com/authorize.php〉に拠る。平成 22 年 9 月 15 日追加) ⇒平成 29 年 3 月 26 日原本確認(平成 29 年 4 月 9 日、同 29 日一部補正)

昭和19(1944)年

・藤雲館小考―福岡県に於ける法学専門教育施設の権輿―(承前・完) 筑紫史談第 87 集(福岡・筑紫史談会、昭和 19年4月30日刊) 5-10頁(上記昭和15年刊「藤雲館小考」 の「三録」。四五の補訂を加えし由。)(当初皓星社「雑誌記事索引集成データベース」 〈http://zassaku-plus.com/authorize.php〉に拠る(平成22年9月15日追加)。 ⇒平成 29年3月26日原本確認。)(平成29年4月9日、同29日一部補正)

昭和 21 (1946) 年

・近世の私的差押契約 法政研究第 14 巻第 3・4 合併号(昭和 21 年 3 月刊)110-137 頁 〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1216/KJ00000694298-00001.pdf〉(平成 29 年 9 月 19 日追加)

昭和 22 (1947) 年

- ・徳政担保契約今昔 村(村刊行会刊)第2巻第5号(昭和22年5月1日刊)8-10頁(和 仁かや氏の示教に拠る。平成29年4月11日追加、同年4月28日一部修正)
- ・古法制雑記(1) 法政研究第 15 巻第 1・2 合併号(昭和 22 年 10 月刊) 87-99 頁 〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1219/KJ00000694306-00001.pdf〉(平成 29 年 9 月 19 日追加)

昭和23(1948)年

- ・南向 日本水産評論(日本水産評論社、福岡市箱崎網屋本町三〇六八番地[発行]) 第 3 巻第1号(1月号、昭和23年1月1日刊)33頁(プランゲ文庫にあり。平成29(2017) 年8月28日冨澤周平氏の御示教に拠る。)
- ・古法制雑記 法政研究第 15 巻第 3・4 合併号(昭和 23 年 3 月刊)97-103 頁(古法制雑記(2)か)

〈<u>http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1223/KJ00000694316-00001.pdf</u>〉(平成 29 年 9 月 19 日追加)

- ・阿蘇の噴煙を冒して 村(村刊行会刊)昭和23年2・3合併号(昭和23年3月1日刊) 4-6頁(成稿は昭和22年11月)(和仁かや氏の示教に拠る。平成29年4月11日追加)
- ・佐賀藩刑政小説 佐賀警友 (国家地方警察佐賀県本部警務部教養課[編]) 第3巻第3号 (昭和23年4月1日刊) 13-16頁 (和仁かや氏の示教に拠る。平成29年8月27日追加)
- ・日本女権史話(1)~(13) 婦人文化(大分県連合婦人会 婦人文化研究会刊)第 1 号(S23.6.25)第 2 面、第 2 号(7.11)第 1 面、第 3 号(7.11)同、第 4 号(7.21)同、第 5 号(8.1)同、第 6 号(8.11)同、第 7 号(8.21)同、第 8 号(9.1)同、第 12, 13 合併号(10.21)同、第 14 号(11.1)同、第 15 号(11.21)同、第 16 号(12.1)同、第 16 号(12.1)同、第 16 号(12.1)同、第 3 面(第 16 号が日付違いで二つあるも現物のままとの由)(和仁かや氏の示教に拠る。平成 29 年 4 月 11 日追加)
- ・〈書評〉世良晃志郎「封建制度〈ママ〉成立史序説」―ヨーロッパ中世における封相続権の発展とライエツヴァンクの成立― 法政研究第 16 巻第 1・2 合併号(昭和 23 年 10 月刊) 143-146 頁(世良晃志郎『封建制成立史序説』(法制史叢書第 2 冊、彰考書院、昭和 23 年 4 月 10 日刊)、世良晃志郎: 1917~1989)
- ・九州と監獄法 九州行刑(九州行刑管区本部刊)第3巻第3号(昭和23年12月5日刊) (末尾に「(昭和二十三年八月廿日別府政府職員保養所にて)」とあり。)(和仁かや氏の示教に拠る。平成29年4月11日追加)

昭和24(1949)年

(10月7日 逝去)

昭和 25 (1950) 年

・福岡の法制史 福岡(単行本。「福岡」刊行会、昭和 25 年 3 月 20 日刊) 42-47 頁(同書「跋文」には、「・・・、編纂御協力中他界されました金田平一郎氏、伊東尾四郎氏並に

北原源七郎氏の霊前に上梓第一編を謹んで供えます。 昭和二十五年三月十日 福岡編纂委員長 石井哲夫」とある。おそらく御絶筆か。)(平成29年11月26日追加)

・明治前半期の民事責任法 法政研究第 17 巻合併号(第 17 巻 1-4 合併号、九州大学法学 部独立記念論文集、昭和 25 年 3 月 31 日刊)137-161 頁

〈http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1239/KJ00000742700-00001.pdf〉(平成 29 年 9 月 19 日追加)

【書評】服藤弘司 (1921~2005)「金田平一郎『明治前半期の民事責任法』(法政研究 17巻 1-4合併号)」 法制史研究 1 (1951) (昭和 27年7月30日刊) 283頁(本書評によれば、金田「明治前半期の民事責任法」は学位論文『近世民事責任法ノ研究』の一部との由) ⇒当該学位論文は、平成30 (2018)年9月に金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究(九州大学出版会、平成30年9月刊(予定)。金田平一郎博士未刊の学位論文に遺族、教え子からの寄稿を加えたもの。)とのことであったが、同年9月10日に刊行された。⇒上記『明治前半期の民事責任法』は、同書『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30〈2018〉年9月10日刊)中の第六編(313~332頁)として収録されている(平成30年6月26日追加、同年8月28日一部補正)

(https://kup.or.jp/), (https://kup.or.jp/booklist/ss/politics/1238.html)

(調査中)

- ・九州帝国大学新聞(昭和 10 年第 126 号より。第 296 号(昭和 18 年 10 月刊、学徒出陣に際しての特輯号発行。)以後休刊。昭和 23 年 3 月『九州大学新聞』として復刊)、九州大学新聞 ⇒平成 29 年 1 月 12 日調査済(平成 29 年 1 月 12 日一部修正) ⇒平成 29 年 4 月 28 日再調査済(平成 29 年 4 月 28 日一部追加) ⇒平成 30 年 8 月 28 日再々調査済(平成 30 年 8 月 28 日一部追加)
- ・「(平成29年4月9日追加)」として、

「平成29(2017)年2月識者の御教示に拠れば、下記の件につき調査の必要ありか。

- ・『村』昭和 22 年、23 年頃に寄稿ありか。
- ・『九州行刑』昭和23年12月号に寄稿ありか。
- ・『婦人文化』に連載「日本女権史話」ありか。特に13回。」

と記したが、同年 4 月 11 日和仁かや氏より詳細な示教を受けたことから、それぞれ当該箇所に挿入した。なお、これらの他にも記載すべき著作なおありとのことである。他日追加できればと願っている。 ⇒平成 29 年 4 月 28 日同氏より追加教示を受けたので記載した。

・『福岡日日新聞』(『西日本新聞』の前身)にも実名、ペンネームでかなりの寄稿がある由、確認の要あり。(平成 29 年 4 月 28 日和仁かや氏の示教に拠る。) ⇒その後、金田平一郎著、和仁かや監修『近世民事責任法の研究(九州大学出版会、平成 30 年 9 月 10 日刊)所収和仁かや氏「解題」に掲載のものを記載した。ただし、実物は未見。(平成 30 年 8 月 28 日刊)

・平成 29 (2017) 年 8 月 26 日「雑誌記事索引集成データベース・ざっさくプラス」(皓 星社)

 $\label{login} $$ $$ \frac{\text{https://zassaku-plus.com/service/login?return_url=http%3A%2F%2Fzassaku-plus.co}}{\text{m}\%2F} $$$

〈<u>http://kw.maruzen.co.jp/nfc/featurePage.html?requestUrl=zassaku/</u>〉で金田博士を検索したところ、「20 世紀メディア情報データベース」〈<u>http://20thdb.jp/</u>〉に拠るとしていくつか出ており、その中では「南向」なるものは初めて知るものであった。

「20世紀メディア情報データベース」はプランゲ文庫のものが主体との由であるので戦後 初期の雑誌に掲載されたものと思われ、今後確認の要あり。(平成 29 (2017) 年 8 月 27 日追加) \Rightarrow 平成 29 (2017) 年 8 月 28 日冨澤周平氏の示教に与ったので記載した。(平成 29 年 8 月 29 日追加)

(3) その他

ア 試験問題(抄)(法律時報他号掲載分については追って補充の予定である。)

·昭和 12 年度第一学期九州帝大法文学部試験問題(昭和 12 年 10 月施行) 法律時報第 10 巻第 5 号(昭和 13 年 5 月刊)66 頁

(日本法制史)金田助教授 1 相対済令、2 徳川時代に於ける民事責任と刑事責任、3 近世法上の債務関係当事者(以上三問中二問選択)

イ 九州帝国大学法政学会、私法研究会関係記事(抄)

- ・昭和6(1931)年12月22日 法政学会研究会第1回例会 報告「新集法制史料二、
- 三」 法政研究第3巻第2号(昭和8年3月刊)雑報1、2頁
- ・昭和 7 (1932) 年 2 月 15 日 法政学会研究会第 3 回例会 「京城帝大教授船田享二氏 (1898~1970) の来学を機とし同氏を中心に座談会開催」 法政研究第 3 巻第 2 号 (昭和 8 年 3 月刊) 雑報 2 頁
- (参考) 船田享二教授は、九大法文学部昭和6年度西洋法制史の講義の委嘱を受けているので、おそらくこの時点に来講か。同教授による当該年度試験問題については、法律時報第4巻第5号(昭和7年5月)に掲載されている。
- ・昭和9 (1934) 年2月9日 法政学会研究会第12回例会 「武藤(智雄) 助教授の帰朝歓迎を兼ねて同氏を中心に座談会開催」 法政研究第4巻第2号(昭和9年3月刊) 雑報(頁数なし。)
- ・昭和 11 (1936) 年 6 月 20 日 (土) 法政学会第 21 回例会 報告「九州文化史研究所採集法制史料について」 法政研究第 7 巻第 2 号 (昭和 12 年 8 月刊) 雑報 622、623 頁
- ・昭和 12 (1937) 年 2 月 11 日 法政学会第 2 回学術講演会及懇談会 「本年度卒業学生送別の趣旨を以て開催」 演題「古判例数則」 法政研究第 7 巻第 2 号 (昭和 12 年 8 月刊) 雑報 621、622 頁
- ・昭和 13 (1938) 年 6 月 29 日 (水) 私法研究会第 16 回例会 報告「親族扶養法 沿革」 法政研究第 9 巻第 1 号 (昭和 13 年 11 月刊) 雑報 218-221 頁 (「要旨」あり。)

ウ 九州帝国大学法文学部九州文化史研究所関係記事(抄)

(平成21年3月26日追加)

・九州帝国大学法文学部九州文化史研究所「九州文化史研究所所蔵史料目録」『法文論叢』 (九州帝国大学法文学部内 法文学会学芸部、昭和14年2月17日刊)第26号65~84頁 (おそらく金田助教授〈当時〉指導の下に、「井上忠、大谷穐次郎」の両氏がまとめたもの か。)。この他、同号145頁「学芸部々報「九州研究号」の編纂経過について」、第25号(昭和13年2月18日刊)95頁「次号予告!特輯「九州研究」」各参照。なお、この頃、金田博士は、同誌編輯顧問の一人になっている。

- (註: 『法文論叢』第 $1\sim20$ 号〈昭和 $2\sim10$ 年〉: 法文学会学芸部編、同第 $21\sim33$ 号〈昭和 $11\sim18$ 年〉: 九州帝大法文学部学芸部編〉
- ・宮本又次(1907~1991)『私の研究遍歴―商業史・経済史・郷土史―』(大原新生社、昭和 53 年 11 月 15 日刊)(金田平一郎博士関係: 212、213、233、236、241、242 頁。)(令和 3 年 6 月 24 日追加)
- ·秀村選三(1922~2021)「〈回想録〉梁山泊「九州文化史研究所」―師友回想―」『九州文化史研究所紀要』第48号(平成17年3月24日刊)1~16頁(平成29年9月19日追加)
- ・梶嶋政司「史料紹介 草創期九州文化史研究所の史料収集活動—『採訪日記』の紹介」『九州文化史研究所紀要』第 49 号(平成 18 年 3 月 30 日刊) $71\sim122$ 頁(平成 29 年 9 月 19 日追加)
- ・秀村選三(1922~2021)「〔回顧録〕戦中派学生から日本社会経済史研究への道」『経済史研究』第 20 号(2016)(大阪経済大学日本経済史研究所、平成 29 年 1 月刊)133-160頁(令和 3 年 6 月 24 日追加)

(https://www.jstage.jst.go.jp/article/keizaishikenkyu/20/0/20_JS020009/_pdf)

- ・秀村選三 $(1922\sim2021)$ 「若い日の九州文化史研究所の思い出」 『九州文化史研究所紀要』 第 61 号 (平成 30 ⟨ 2018⟩ 年 <math>3 月 30 日刊) $1\sim20$ 頁 (平成 31 年 4 月 17 日追加)
- \(\lambda\) \(\lambda\) \text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_search/?lang=0&amode=2&cmode=0&smode} = 0&\text{direct=1&schemaid=100000&jtitle=bullbunkashi&vol=61&list_disp=50}\)

工 九州帝国大学仏教青年会活動(抄)

(http://homepage1.nifty.com/cura/bussei/history.html) による。

昭和 15 (1940) 年 5 月 九州帝国大学仏教青年会活動の法律巡回相談で、大分県日田市に学生を引率(九大仏青活動日記抄 1907~96)

昭和 17 (1942) 年? 月? 日 講演会: 金田平一郎「法を明むる者の一人として」、佐藤泰舜 (1890~?)「正法眼蔵随聞記」(九大仏青活動日記抄 1907~96)

同 年 5 月 31 日 九州帝国大学仏教青年会活動の法律巡回相談で、福岡県宗像郡津屋崎町に学生を引率。他、明石(種次郎氏か?)助手、学生 14 名。取扱い事件数 14 件 (九大仏青活動日記抄 1907~96)

(追加)(和仁かや氏の示教に拠る。平成29年4月29日追加)

- 郵便函 会報(社団法人 九州帝国大学仏教青年会、昭和 16 年 5 月 5 日刊) $12\sim14$ 頁 (平成 29 年 4 月 28 日追加)
- \http://oyayubi.fan.coocan.jp/bussei/enkaku.html

オ 「金田平一郎博士略年譜・著作目録(初稿)」拾遺一「近世に於ける九州地方の法 制関係語について」一

(平成19年8月17日修正追加、平成21年4月3日、平成29年1月14日各一部修正)

著作目録選第八輯「刊行の栞」を作成した後、金田平一郎博士関係で一点新たなことが 判明したので、いささか不体裁ではあるが、「刊行の栞(続)」として記載しておいたが、 ここで、それを再録しておく。

金田博士「著作目録」の「(2)論説その他」で「調査中」(第八輯 137 頁)としたものに、「近世に於ける九州地方の法制関係語について」がある。 nacsis webcat 〈http://webcat.nii.ac.jp/〉(\Rightarrow 〈http://ci.nii.ac.jp/books/〉)によれば、ただ一箇所北海道大学附属図書館に所蔵され、「出版地、出版者不明、26 頁、22cm」とあるので、おそらく何かの雑誌掲載論文の抜刷かと思料された。もとより様々な方法でその出所を探索したがわからなかったので、第八輯編纂時には、そのまま「調査中」ということにしておいたが、校了後、知人より折角のこと故是非とも北大附属図書館の御教示を仰いではとの示唆を受けた。

このため、急いで、先日、同図書館にお伺いいたしたところ、早速に御教示をいただけたが、これは、金田博士が『九大国文学』第 3 号(昭和 7 年 2 月刊)に寄稿されたもの(末尾には「(昭和六年十二月廿五日稿成る)」とある。)の抜刷とのことであった。表紙には、抜刷表示が印刷されておらず、金田博士の手書きで抜刷表示されていたため、nacsis webcat(\Rightarrow 〈http://ci.nii.ac.jp/books/〉)では出所が記載されなかったのかも知れない。『九大国文学』は、九大国文学研究会発行で、第 1 号(昭和 6 年 9 月刊)~第 3 号(昭和 7 年 2 月刊)の計 3 号が出ているが、nacsis webcat(\Rightarrow 〈http://ci.nii.ac.jp/books/〉)ではかなりの大学図書館が所蔵しているようであるので、原本をいつか見られればと願っている(下記・追記参照。)。いずれにしても、今回、同図書館の格別の御高配で、出所が判明したことは、大変幸いなことであり、ここに深甚の謝意を表する次第である。残念ながら本文には間に合わなかったが、経緯をここに記させていただいた。

なお、本抜刷表紙には、「謹呈 原田学兄 金田平一郎」との自書があるので、おそらく東大の原田慶吉教授 (1903~1950) の旧蔵書かとも思われる。戦後北大の法文、法経学部が創設された時に、東大所蔵の重複本が寄贈されたとの話を聞いたことがあるが、あるいは、その時、原田教授 (昭和 25 (1950) 年 9 月 1 日逝去) の旧蔵書の一部も、北大の所蔵になったのかも知れない。これまた興味深いことである。

(本節: 平成 18年 12月 15日稿)

(追記)

平成 21 (2009) 年 4 月 3、4 日東京神田小川町東京古書会館開催の「和洋会古書展」に、たまたま、上記『九大国文学』第 3 号が出品された。

同号は、昭和7 (1932) 年2月10日発行のもので、金田平一郎「近世に於ける九州地方の法制関係語について」は、89~114頁に掲載されている。巻末に、「休刊の御挨拶」があり、『九大国文学』は、同号でもって休刊となり、九州文学会の『文学研究』に引き継が

れたとのことである。なお、同誌は、同年 3 月に第 1 輯が刊行され、現在に至っている。 詳しくは、nacsis webcat(\Rightarrow 〈http://ci.nii.ac.jp/books/〉)の『文学研究』参照。 (平成 21 年 4 月 3 日追加)

カ 金田平一郎博士と九州法学校、九州専門学校との関係

(平成21年6月15日追加)

金田平一郎博士は、九州法学校、九州専門学校との関係も深い。

九州法学校は、昭和 5 (1930) 年 4 月に小倉に設置され、勤労者教育に貢献したが、資格付与は伴わなかった。その後、昭和 15 (1940) 年 4 月に九州専門学校(脚弘文学舎設置、戸畑市所在)が設立されたが、昭和 18 (1943) 年から文部省の文科系諸学校の統合計画が進められた結果、昭和 19 (1944) 年 4 月に、昭和 9 (1934) 年 4 月創立の福岡高等商業学校と統合し、九州経済専門学校と改称した。夜間部の生徒だけは、引き続き戸畑の校舎で卒業まで授業を受けたが、統合後、敷地・校舎は、すべて福岡県に寄付された。戦後、九州経済専門学校は、昭和 21 (1946) 年 4 月に福岡経済専門学校と改称、次いで、昭和 24 (1949) 年 4 月に福岡外事専門学校(関福岡外国語学園設置)を統合し、福岡商科大学(商学部商学科)を設立、昭和 31 (1956) 年 4 月に福岡大学と改称。なお、九州国際大学(平成元〈1989〉年 4 月八幡大学より校名改称)は、その起源を、戦後昭和 22 (1947) 年 3 月創設の戸畑専門学校(その後昭和 24 年 3 月八幡専門学校に改称、昭和 25 年 2 月八幡大学に昇格)とするが、その源流は、上記九州法学校、九州専門学校としている。

以下、金田博士関連で、関係文献の一端を紹介しておくこととする。

・昭和 15 (1940) 年に、『九州専門学校開校記念論文集』(東京 清水書店、昭和 15 年 4 月 11 日刊) が刊行されたが、金田博士は、「藤雲館小考―福岡県に於ける法学専門教育施設の権輿―」(藤雲館:修猷館(明治再興)の前身、権輿(けんよ):はじまり、201-221 頁)を寄稿されている。

同書冒頭の九州専門学校長宇賀田順三氏(1898~1979)「はしがき」には「終りに、本論集の編輯に心血を注がれた我が友金田平一郎学兄に対し深く謝意をあらはし度い。皇紀二千六百年紀元節の朝」とある。(宇賀田氏の件につき平成29年4月9日追加)

- ・『北九州市史 近代・現代(教育・文化)』(北九州市、昭和 61 年 12 月 10 日刊) (九州法学校: 201、407 頁、九州専門学校: 266~268、385 頁、戸畑専門学校・八幡専門学校・八幡大学: 385、387、389~391 頁)
- ・『八幡大学史一大学開学三〇周年を記念して一』(学校法人・八幡大学、昭和 55 年 10 月 30 日刊)(金田博士と九州法学校、九州専門学校関係記述: 4、8、10、15、20、24、25、203、557 頁)
- ・『福岡大学五十年史 上巻』(福岡大学、昭和 62 年 9 月 30 日刊)(金田博士と九州専門学校関係記述) 262、263、280、282、284、288、289 頁
- ・福岡大学 HP (「福岡大学について」)

(http://www.fukuoka-u.ac.jp/)

・九州国際大学 HP(「法人の沿革」) 〈<u>http://www.kiu.ac.jp/about/disclosure/index.html</u>〉

キ 『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』各掲載論稿及び関係記事紹介

(平成29年1月14日追加)

『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』については長く閲覧できず、本目録では従来「調査中」としてきた。しかるに、今般平成 28 (2016) 年 12 月刊行の和仁かや氏「金田平一郎と九州帝国大学」『法政研究』第 83 巻第 3 号(平成 28 年 12 月刊(12 日印刷))を拝見するに、両紙掲載の金田平一郎博士関係記事に言及されておられるので、改めてネット検索したところ、下記の件を知り得た。不明を恥じる次第である。

先に九州大学文書館編『九州大学大学史料叢書 第 19 輯(九州大学新聞・九州帝国大学新聞記事索引 1)』(九州大学文書館、平成 25 年 3 月刊)、同『九州大学大学史料叢書 第 20 輯(九州大学新聞・九州帝国大学新聞記事索引 2)』(九州大学文書館、平成 26 年 3 月刊)及び同『九州大学大学史料叢書 第 21 輯(九州大学新聞・九州帝国大学新聞記事索引 3)』(九州大学文書館、平成 27 年 3 月刊)が刊行され、更に平成 27 (2015)年 8 月 6 日 九州大学附属図書館により初号(1927 年)~第 740 号(1980 年)分の画像データがネット公開された。

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/news/1655)

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications_kyushu/univshinbun

これらにより、金田平一郎博士の両新聞掲載稿、同関係記事の検索が可能となったことから、以下に記載しておくこととする。但し今回はネット検索のみにて取り急ぎ作成したことから必ずしも完全なものでないことをお断りしておく。

(*印は掲載原稿、無印は関係記事)。

(追記 1) 平成 29 年 4 月 28 日和仁かや氏より更に金田平一郎博士寄稿文六稿の示教を受けたので追加記載した。(平成 29 年 4 月 28 日追記)

(追記 2) 平成 29 年 8 月 28 日金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) 所収の和仁かや氏解題 344 頁注 29 で筆名:「越脛生」のものが判明したので追加記載した。(平成 30 年 8 月 28 日追記)

(追記 3) 記事内容について、〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/news/1655〉に次のようにある。(令和 4(2022)年 2 月 11 日)

「記事内容について: 以下のリンクから各号の記事索引をご覧いただけます

九州大学新聞・九州帝国大学新聞記事索引 一: 第 1 号(昭和 2 年 6 月 18 日)-第 269 号 (昭和 18 年 10 月 20 日)〈http://hdl.handle.net/2324/14〉

九州大学新聞記事索引 二:第 270 号(昭和 23 年 3 月 20 日)-第 554 号(昭和 42 年 3 月 25 日) 〈http://hdl.handle.net/2324/14〉

九州大学新聞記事索引 三:第 555 号(昭和 42 年 4 月 15 日)-第 798 号(昭和 61 年 5 月 25 日)〈http://hdl.handle.net/2324/14〉 」

(ア)『九州帝国大学新聞』

・第19号(昭和3年12月11日発行)2頁 金田講師日本法制史を来年より開講

- ・*第 24 号(昭和 4 年 5 月 5 日発行)1 頁 徳川時代に於ける筑前国早良郡鳥飼村の不動産所有権移転の方式
- ・*第76号(昭和7年8月25日(木)発行)1頁 (筆名: 越脛生〈「助教授 越脛生」とある。〉)夏日漫筆 水法一言(『近世民事責任法の研究』解題344頁注29に依拠 ⇒現物確認済)(平成30年8月28日追加)
- ・*第94号(昭和8年9月18日発行)2頁 萩藩の人身売買法(平成29年4月28日追加)
- ・*第 100 号(昭和 8 年 12 月 20 日発行)3 頁 歴代部長の思ひ出 感想断片(顔写真あり。)
- · * 第 106 号 (昭和 9 年 4 月 12 日発行) 4 頁 佐賀の春 (平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ・*第 114 号(昭和 9 年 9 月 5 日発行) 4 頁 桜圃文庫を訪ねて(平成 29 年 4 月 28 日追加)

\langle http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/library/ypulib/bunko.html

- ・*第126号(昭和10年4月15日発行)6頁 桜の蔭にて
- ・*第133号(昭和10年8月5日発行)3頁 竹細工「吾輩は猫である」を贈る
- · *第 147 号(昭和 11 年 5 月 5 日発行) 7 頁 九大法文会体育部々報 挨拶
- ・*第 150 号(昭和 11 年 6 月 20 日発行)2 頁 本紙創刊百五拾号記念特輯 われらの時代―旧新聞部長―
- ・*第 164 号(昭和 12 年 5 月 20 日発行) 2 頁 九大法文会体育部々報 挨拶(平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ・*第166号(昭和12年6月20日発行)6頁 書名
- ・*第 200 号 (昭和 14 年 6 月 5 日発行) 頁数なし (7 頁相当) 九大法文会共済部々報 挨拶
- ・*第 204 号 (昭和 14 年 8 月 5 日発行) 4 頁 乗俥記
- ・*第 252 号(昭和 17 年 6 月 5 日発行) 1 頁 入門書(「法律 日本法制史」として、瀧川政次郎『日本法制史』、牧健二『日本法制史概論』及び小早川欣吾『明治法制史』(ママ、『明治法制史論 公法之部』のことか。)の三書を挙げる。)
- ・*第 255 号(昭和 17 年 7 月 20 日発行) 1 頁 いきのい > はなし(平成 29 年 4 月 28 日追加)
- · *第 259 号(昭和 17 年 12 月 8 日発行) 1 頁 日録抄
- ・*第 264 号(昭和 18 年 4 月 20 日発行)2 頁 薩南訪書片々
- ・*第 267 号(昭和 18 年 7 月 5 日発行)2 頁 書評 阿部秋生著 河村秀根 古典研究態度は智識より知識へ(阿部秋生: $1910\sim1999$ 、河村秀根: $1723\sim1792$)(平成 29 年 4 月 28 日追加)
- ・*第269号(昭和18年10月20日発行)3頁 鹿島立つ諸兄に(学徒出陣関係特輯号) (同紙は以後休刊、昭和23年3月20日刊行の第270号より『九州大学新聞』として復刊)

(イ)『九州大学新聞』(昭和23年3月20日復刊)

·第 271 号(昭和 23 年 4 月 25 日発行)1 頁 図書館長に金田教授

ク 所蔵資料一斑 (平成29年4月9日新設)

・『南方渡海古文献図録』(編集者:大阪府立図書館、発行所:小林写真整版出版部、昭和 18年9月5日刊)に「29天川海上銀 福岡金田平一郎氏蔵」あり。(平成29年4月9日追加)

ケ 九州大学附属図書館「金田文庫」(平成29年9月19日新設)

・平成 29 (2017) 年 9 月 15 日九州大学附属図書館で「金田文庫」の紹介ページが公開された。

詳しくは下記を参照のこと。(平成29年9月19日追加)

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda)

〈<u>http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ja</u>〉(九大コレクション)

・その後「金田文庫」中「金田文庫古文書目録」の改訂がなって、令和元(2019)年2月 HPに改訂版アップとのことである。(令和元年7月16日追加)

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda

・九州大学附属図書館「知をつむぐ 一九州大学の書物たち一」(令和元年 11 月 14 日図書館 web サイト上で公開。冊子版もありとの由 13 頁に金田文庫からの写真、21 頁に金田文庫の情報あり。令和元年 11 月 18 日和仁かや教授の御教示に拠る。)(令和元年 11 月 26 日追加)

\langle https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac detail md/?lang=0&amode=MD100000&bibi d=2344444 \rangle

・金田文庫の由来、全容等を記載した和仁かや・梶嶋政司・山根泰志・宮嶋舞美「金田平一郎旧蔵書」『九州大学附属図書館研究開発室年報 (2020~2021)』(令和 3 (2021) 年 8 月刊) 1~28 頁が公刊された。

(同年8月16日リポジトリ登録: 〈http://hdl.handle.net/2324/4485342))(令和3年8月16日和仁かや教授の御教示に拠る。)(令和3年8月17日追加)

コ 九州大学附属図書館展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」(和仁かや先生の御教示に拠る。平成30年2月5日新設、同年4月19日、同31年4月17日各一部追加)

※1 展示案内(平成30年2月5日追加)

・平成 30 (2018) 年 2 月 5 日九州大学附属図書館 Web サイト上で「展示「金田平一郎と 九州大学附属図書館」」公開された。詳しくは下記を参照のこと。

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/)

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/14242)

・本件については、法制史学会 HP 上でも次のように紹介された。

法制史学会 HP〈http://www.jalha.org/toppage.htm〉(⇒〈https://www.jalha.org/〉)

⇒会員提供の研究会情報 〈http://www.jalha.org/kai.htm#20180205〉

「2018 年 03 月 01 日 (木) \sim 26 日 (月) さよなら箱崎キャンパス企画展示「金田平一郎と九州大学附属図書館」

今夏の九州大学箱崎キャンパスからの移転及び同中央図書館の閉館に際し、第 13 代附属 図書館長も務めた金田平一郎博士の研究を、多くの新出資史料とともに図書館の蔵書形成 との関連から紹介します。

是非ご覧いただければ幸いです。

場所:九州大学箱崎キャンパス中央図書館 3F 回廊

時間:平日8:00-22:00、土日祝日10:00-18:00(3月16日(金)は休館)

主催:九州大学附属図書館・同大学院法学研究院

詳細については以下のページをご覧下さい。

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/14242)

※ (関連イベント) ギャラリートーク

場所:展示会場

日時:3月10日(土)14:30-(30分程度)

担当者:

和仁かや(法学研究院・法史学講座准教授/日本法制史)

梶嶋政司(記録資料館・九州文化史資料部門助教/日本近世史・九州地域史)

参加無料 • 申込不要

(情報提供者:和仁かや氏:2018年02月05日)

※2 展示記録(平成30年4月19日追加)

・上記についての詳細な記録である。和仁かや、梶嶋政司、中川晃一三氏「金田平一郎と 九州大学附属図書館」(平成30年3月1日発行、4月中旬頃アップか。)

 \langle https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?lang=0&amode=MD100000&bibid=1913973

 $\label{lib_kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1913973/kaneda_201803.pdf} $$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1913973/kaneda_201803.pdf}$$ $$$

※3『西日本新聞』記事(平成30年6月22日追加)

・本展示については、『西日本新聞』平成30年3月9日朝刊・文化面(第15面)掲載の「金田平一郎・九大元教授 業績振り返る企画展 地域資料生かし法制史研究 対象は経済、歴史にも」がある。金田博士の御尊名が新聞に掲載されるのは訃報記事以来ほぼ70年ぶり、お写真入りの記事としては恐らく戦前に遡るのではないかとお聞きする。

※4『九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』記事(平成 31 年 4 月 17 日追加)

・本展示について、和仁かや教授が九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』 Vol.13 (平成 31 (2019) 年 3 月刊) にギャラリートークの写真とともに「トピック さよなら箱崎キャンパス企画展示 金田平一郎と九州大学附属図書館」を寄稿された。 サ 『福岡日日新聞』掲載論稿及び関係記事紹介(平成 30 年 8 月 28 日新設)(平成 30 年 8 月 28 日追加)

金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30〈2018〉年9月10日刊)所収和仁かや氏解題(333~345頁)で知り得たもののみ掲載しておく。 但し、現物は未確認である。

福岡日日新聞:

 $$$ $$ \frac{\text{https://ja.wikipedia.org/wiki/\%E7\%A6\%8F\%E5\%B2\%A1\%E6\%97\%A5\%E6\%97\%A5} {E6\%96\%B0\%E8\%81\%9E}$

- ・(筆名: 江戸廼家主人) 戯文 福岡紀行 (1) \sim (5) 福岡日日新聞昭和 7年 12月 2 \sim 5 日連載(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)
- ・(筆名: 曲柁生) 今は昔 難銭壽①~⑤ 福岡日日新聞昭和 8 年 1 月 6~11 日連載(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)
- ・(筆名: 陸常雄) 公事師の旅日記 福岡の巻 (1) ~ (4) 福岡日日新聞昭和 8 年 7 月 10~ 4 日連載 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 29 に依拠)
- ・長崎の『犯科帳』につき昭和 11 年 6 月 28 日付『福岡日日新聞』掲載記事に「国際私法に関する我国最古の貴重な資料 長崎奉行所の犯科帳 金田九大助教授が研究」あり。同紙の連載「学界断層図 九大の巻 24」の同 6 月 26 日付記事「九州文化史を探る人々 (C)」では金田博士が取り上げられ、これらの史料について紹介している。(未見、『近世民事責任法の研究』解題 345 頁注 40 に依拠)
- ・書誌雑題 福岡日日新聞昭和 12 年 10 月 7 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 343 頁注 27 に依拠)
- ・[推薦記事(表題未確認)] 小早川欣吾著『明治法制史論 公法之部 上巻』(巖松堂書店、昭和 15 年 9 月 5 日刊) 福岡日日新聞昭和 15 年 11 月 14 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 343 頁注 23 に依拠)、小早川欣吾: 1900~1944)
- ・読書する心 福岡日日新聞昭和 15 年 12 月 5 日 (未見、『近世民事責任法の研究』解題 341 頁注 2 に依拠)

シ 金田平一郎博士日誌 (平成30年10月22日新設)

・金田平一郎博士の日誌については先に御遺族から九州大学に寄贈され、同大学附属図書館金田文庫〈https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/kaneda〉に収められているが、うち、昭和4(1929)年1月1日~4月10日分が、和仁かや・梶嶋政司(翻刻)「金田平一郎『昭和四年 日誌』」『法政研究』第85巻第2号(平成30年10月10日刊)として公表された。

 $\label{limit} $$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac detail md/?reqCode=fromlist&lang=0\&amod e=MD100000\&bibid=1957720\&opkey=B154021480957790\&start=1\&listnum=1\&place =&totalnum=9\&list disp=50\&list sort=0\&cmode=0\&chk st=0\&check=0000000000} $$$

ス 九州大学法制史料「大阪塩町四丁目町内記録」及び同「大阪津村南之町内諸書付及控帳」の公刊(令和5(2023)年10月9日追加)

九州帝国大学で金田平一郎博士が蒐集に関与されたと思しき史料群のうち下記二史料が、 昨令和 4 (2022) 年及び本同 5 (2023) 年に、中川晃一氏 (柳川古文書館学芸員)、和仁 かや教授により、それぞれ整理の上公刊された。

・紀要論文 九州大学法制史料「大阪塩町四丁目町内記録」

九大文献 <4822547>

著者 中川, 晃一; 和仁, かや

出版情報 九州大学附属図書館研究開発室年報. 2021/2022, pp. 1 · 17, 2022-08-31. 九州大学附属図書館

(https://hdl.handle.net/2324/4822547)

· 紀要論文 九州大学法制史料「大阪津村南之町内諸書付及控帳」

九大文献 <6796171>

著者 中川、晃一;和仁、かや

出版情報 九州大学附属図書館研究開発室年報. 2022/2023, pp. 1 · 13, 2023-09-01. 九州大学附属図書館

(https://hdl.handle.net/2324/6796171)

セ 和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の 学問基盤―」『法制研究』第 91 巻第 4 号 (令和 7 (2025) 年 3 月 3 日刊) の公刊 (令 和 7 (2025) 年 3 月 27 日追加)

・令和7(2025)年3月25日和仁かや教授より、和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の学問基盤―」『法制研究』第91巻第4号(令和7(2025)年3月3日刊)の御恵投に与ったので、関係個所に追記した。その他全体にわたって一、二補正した。和仁教授の御厚意に感謝いたします。

九州大学附属図書館⇒法政研究

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications_kyushu/hoseiken

(4) 金田平一郎博士関連著作

昭和3 (1928) 年~昭和19 (1944) 年

・『九州帝国大学一覧』(昭和3年度~昭和18年度) 九州帝国大学

(http://www.ndl.go.jp/)

(平成 20 年 3 月 19 日一部修正)

昭和4(1929)年

・中田薫(1877~1967)「序言」同編『宮崎先生法制史論集』(岩波書店、昭和 4 (1929) 年 6 月 20 日刊。著作権相続者 宮崎於莵丸。宮崎道三郎: 1855~1928) 5 頁

〈 (平成 31 年 4 月 17 日追加、令和 5 (2023) 年 10 月 1 日 URL 追加)

昭和12(1937)年

・福桝チエ子(門上千恵子、 $1914\sim2007$)「私達の大学」『法文論叢』第 23 号(九州帝国大学法文学部内 法文学会学芸部、昭和 12(1937)年 6 月 20 日刊) $71\sim75$ 頁(平成 21 年 3 月 26 日追加)

昭和14(1939)年

・菊池勇夫 (1898~1975)「九州文化と法制——つの臆説を中心として—」『法文論叢』(九州帝国大学法文学部内 法文学会学芸部、昭和14(1939)年2月17日刊)7頁(平成21年3月26日追加)

昭和17(1942)年

・服藤弘司(当時九大法文学部学生、 $1921\sim2005$)「法律扶助部巡回相談手記」『九州帝国大学新聞』第 260 号(昭和 17(1942)年 2 月 20 日刊)第 2 面(金田博士は九大の法律扶助部を主宰しておられたようである。)(令和 4 年 2 月 11 日追加)

\(\langle \text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1520447/kyudai_shinbun_260.}\)
pdf\(\rangle \)

・石井良助(1907~1993)「日本法制史研究の発達」『東京帝国大学学術大観(法学部・経済学部)』(東京帝国大学、昭和17(1942)年4月13日刊)285頁

(https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1141764)

昭和23(1948)年

・亀頭鎮雄(1901~1990、元西日本新聞編集局長)『九大風雪記』(西日本新聞社、昭和 23(1948)年 6 月 10 日刊) 269-270、272 頁(九州大学大学史料叢書第 8 輯(九州大学 史料室、平成 12年 3月 31日刊)として翻刻。)

〈https://dl.ndl.go.jp/pid/1156578/1/1〉(令和 5 (2023) 年 10 月 9 日 URL 追加)

昭和24(1949)年

・昭和 24 (1949) 年 10 月 7 日金田平一郎博士逝去、弔辞として例えば次のがある由。(平成 30 年 8 月 28 日追加)

- ・高田源清(九州大学法学部商法教授、1909~1994)(金田文庫(九州大学附属図書館)蔵)(未見、『近世民事責任法の研究』解題 344 頁注 30 に依拠)
- ・長澤由次郎(九州大学附属図書館司書官)(金田文庫(九州大学附属図書館)蔵)(未見、『近世民事責任法の研究』解題 342 頁注 10 に依拠)

昭和31(1956)年

・『日本博士録』第1巻(明治21年~昭和30年)(教育行政研究所、昭和31(1956)年 5月15日刊;日本図書センター、昭和60(1985)年10月1日復刊)

昭和 41(1966)年

・高柳眞三 (1902~1990)「若き日の仁井田教授を偲ぶ」『法律時報』第 38 巻第 10 号 (昭和 41 (1966)年9月号)84、85頁(仁井田陞:1904~1966、若き日の原田慶吉教授(1903~1950)、金田平一郎博士にも言及あり。)(平成19年8月17日追加)

昭和 42 (1967) 年

- ・九州大学創立五十周年記念会編『九州大学五十年史』(通史)(九州大学創立五十周年記念会、昭和42(1967)年11月15日刊)(附属図書館: 792-856頁、特に金田館長時代: 827-829頁)
- ·九州大学創立五十周年記念会編『九州大学五十年史』(学術史 下巻)(九州大学創立五十周年記念会、昭和42(1967)年11月15日刊)(法学部:317-414頁、特に377,378頁)

昭和 45 (1970) 年

・久保正幡 $(1911\sim2010)$ 「中田薫先生の遺されたもの」 『図書』 第 254 号 (昭和 45 (1970) 年 10 月号) (中田薫: $1877\sim1967$) (平成 19 年 8 月 17 日追加)

昭和51(1976)年

·「石井良助先生年譜」滋賀秀三·平松義郎共編『石井良助先生還暦祝賀 法制史論集』(創文社、昭和51 (1976) 年3月刊)(石井良助:1907-1993、滋賀秀三:1921-2008、平松義郎:1926-1984) (平成30年8月25日追加)

昭和53(1978)年

・宮本又次(1907~1991)『私の研究遍歴―商業史・経済史・郷土史―』(大原新生社、昭和53(1978)年11月15日刊)(金田平一郎博士関係: 212、213、233、236、241、242頁。秀村選三博士関係: 218、231(写真)234、236、239、240(写真)、241、242、252、253、254、255、264、265、267(写真))(令和3年6月24日追加)

昭和55(1980)年

・『八幡大学史―大学開学三〇周年を記念して―』(学校法人・八幡大学、昭和 55 (1980) 年 10 月 30 日刊)(金田博士と九州法学校、九州専門学校関係記述)4、8、10、15、20、 24、25、203、557頁(平成21年6月15日追加)

・「「牧健二博士」年譜・著作目録」牧健二博士米寿記念日本法制史論集刊行会編『牧健二博士米寿記念 日本法制史論集』(「肖像」、「年譜・著作目録」(827-844 頁)。思文閣出版、昭和55(1980)年11月刊)(牧健二:1892-1989)(平成30年8月25日追加)

昭和58 (1983) 年

・服藤弘司(1921~2005)『刑事法と民事法 幕藩体制国家の法と権力IV』(創文社、昭和 58(1983)年 2 月 28 日刊)序 2、4、5 頁

昭和61 (1986) 年

・『北九州市史 近代・現代(教育・文化)』(北九州市、昭和 61 (1986) 年 12 月 10 日刊) (九州法学校: 201、407 頁、九州専門学校: 266~268、385 頁、戸畑専門学校・八幡専門 学校・八幡大学: 385、387、389·391 頁)(平成 21 年 6 月 15 日追加)

昭和62(1987)年

- ・岩野英夫(1944~)「わが国における法史学の歩み(1873-1945)—法制史関連科目担任者の変遷—」『同志社法学』第 39 巻第 $1\cdot 2$ 号(第 200 号記念論集 I 、昭和 62(1987)年 7月 31 日刊)225-312 頁〈http://ci.nii.ac.jp/naid/110000588862〉 \Rightarrow 「平成 14(2002)年」の項参照
- ・『福岡大学五十年史 上巻』(福岡大学、昭和 62(1987)年 9 月 30 日刊)(金田博士と九州専門学校関係記述) 262、263、280、282、284、288、289 頁(平成 21 年 6 月 15 日追加)
- ・「[平松義郎博士] 略年譜、著作目録」『法と刑罰の歴史的考察—平松義郎博士追悼記念論 文集—』(名古屋大学出版会、昭和62(1987)年12月20日刊)(平松義郎:1926~1984。 巻頭に肖像、546-555頁に「略年譜」、「著作目録」あり。)(平成30年8月25日追加)

平成元 (1989) 年

・九州大学七十五年史編集委員会『九州大学七十五年史 史料編』(上・下巻)(九州大学出版会、平成元(1989)年5月31日刊)(下巻45-103頁:「322人文科学顧問団記録」(昭和23年11月)に九大図書館長として発言記録あり。)

平成3 (1991) 年

- ・服藤弘司 $(1921 \sim 2005)$ 「法制史学」『國史大辞典』第 12 巻 (吉川弘文館、平成 3 (1991) 年 6 月 30 日刊、620-622 頁)
- ・手塚豊 (1911~1990)「司法省非常勤嘱託前後の思い出」『手塚豊・清子追悼録』(手塚治子、平成3 (1991) 年4月14日刊) 255~260頁(初出:『民事研修』371号、昭和63 (1988) 年刊)(司法省(調査部)による当時の日本固有法研究の一端に言及されている。)(令和元年8月20日追加)

平成 4 (1992) 年

- ·九州大学七十五年史編集委員会『九州大学七十五年史 通史』(九州大学出版会、平成 4 (1992) 年 3 月 31 日刊)
- ·九州大学七十五年史編集委員会『九州大学七十五年史 別巻』(九州大学出版会、平成 4 (1992) 年 3 月 31 日刊) 112、137 頁

平成7(1995)年

・久保正幡(1911~2010)「中田薫先生の思い出と法制史学会の回顧」第 170 回東京部会報告(平成7(1995)年 12 月 26 日午後、於早稲田大学) 〈 (ただし左記 HP の年数にはずれあり。)(平成30年6月22日追加)

⇒警察政策学会資料第 114 号、同第 115 号『近代警察史の諸問題─川路大警視研究を中心に─ 一武藤誠氏・加藤晶氏・福永英男氏・戸髙公徳氏追悼記念論集─ (第二輯)』(上下冊、警察政策学会、令和 3 (2021) 年 5 月 8 日刊) 中の下冊 (第 115 号) 455-475 頁に要旨収録。(令和 3 年 6 月 24 日追加)

 $\langle \underline{\text{http://www.asss.jp/}} \rangle \Rightarrow$

 $$$ $$ \frac{\text{http://www.asss.jp/report/\%E8\%AD\%A6\%E5\%AF\%9F\%E6\%94\%BF\%E7\%AD\%96\%E}{5\%AD\%A6\%E4\%BC\%9A\%E8\%B3\%87\%E6\%96\%99115.pdf} $$$

平成 11 (1999) 年

·「金田平一郎」日本歴史学会編『日本史研究者辞典』(吉川弘文館、平成 11 (1999) 年 6 月 1 日刊) 99 頁 (平成 20 年 3 月 19 日追加)

平成 12 (2000) 年

・『服藤弘司先生傘寿記念 日本法制史論纂―紛争処理と統治システム―』(創文社、平成12 (2000) 年 11 月 30 日刊) (「服藤弘司先生略歴」、服藤弘司: 1921~2005)

平成 13 (2001) 年

·『第二高等学校尚志同窓会名簿 平成 13 年度版 創立五十周年記念』(第二高等学校尚志同窓会、平成 13 (2001) 年 10 月 20 日刊) 179 頁 (平成 21 年 3 月 19 日追加)

平成 14 (2002) 年

・研究代表者岩野英夫(1944~)『法学教育における法史学の存在価値—わが国における法史学の成立と展開との関連で一』平成 11 年度-平成 13 年度科学研究費補助金(基盤研究 (C) (2) 研究成果報告(平成 14 (2002)年 3 月刊)(註: これには、前掲岩野英夫「わが国における法史学の歩み(1873-1945)—法制史関連科目担任者の変遷—」『同志社法学』第 39 巻第 $1\cdot 2$ 号(第 200 号記念論集 I、昭和 62 (1987) 年 7 月 31 日刊) 〈http://ci.nii.ac.jp/naid/110000588862〉の修正版が収録されている。)⇒「昭和 62 (1987) 年」の項参照。

平成 17 (2005) 年

·秀村選三(1922~2021)「(回想録)梁山泊「九州文化史研究所」―師友回想―」『九州文化史研究所紀要』第48号(平成17(2005)年3月24日刊)1-16頁(平成29年9月19日追加)

平成 18 (2006) 年

·梶嶋政司「史料紹介 草創期九州文化史研究所の史料収集活動—『採訪日記』の紹介」『九州文化史研究所紀要』第49号(平成18(2006)年3月30日刊)71-122頁(平成29年9月19日追加)

平成 19 (2007) 年

・「九州大学附属図書館付設記録資料館ニューズレター」VOL.1(平成 19(2007)年 3 月刊)「部門の概要 3 法制資料部門」 $6\sim7$ 頁(平成 22 年 11 月 7 日追加)

 $\label{lem:linear_system} $$ $$ \frac{\text{http://www.lib.kyushu-u.ac.jp/media/publications/\%E8\%A8\%98\%E9\%8C\%B2\%E8\%B} 3\%87\%E6\%96\%99\%E9\%A4\%A8NL1.pdf$$$

平成 25 (2013) 年

・九州大学文書館編『九州大学大学史料叢書 第 19 輯 (九州大学新聞・九州帝国大学新聞 記事索引 1)』(九州大学文書館、平成 25 (2013) 年 3 月刊) (平成 29 年 1 月 14 日追加)

平成 26 (2014) 年

・九州大学文書館編『九州大学大学史料叢書 第 20 輯 (九州大学新聞・九州帝国大学新聞 記事索引 2)』(九州大学文書館、平成 26 (2014) 年 3 月刊) (平成 29 年 1 月 14 日追加)

平成 27 (2015) 年

・(特集) 九州大学法学部百年史編集委員会「九州大学法学部・法科大学院の歩み―1924 (法文学部創設) から 2012 年まで―」『法政研究』第 81 巻第 4 号(九州大学法学部創立 九十周年記念論文集、平成 27 (2015) 年 3 月刊)(平成 27 年 7 月 12 日追加)

\(\lambda\ttp:\//www.law.kyushu-u.ac.jp/graduate/displaynews.php?id=543\)

\(\lambda\ttp:\frac{\http:\frac{1498335}{pa758.pdf}}\)

・七戸克彦(1959~)「九州帝国大学法文学部内訌事件―東京帝国大学・京都帝国大学の内紛・辞職事例との比較―」『法政研究』第81巻第4号(九州大学法学部創立九十周年記念論文集、平成27(2015)年3月刊)(平成27年7月12日追加)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1498325/p141.pdf)

・九州大学文書館編『九州大学大学史料叢書 第 21 輯(九州大学新聞・九州帝国大学新聞 記事索引 3)』(九州大学文書館、平成 27 (2015) 年 3 月刊)(平成 29 年 1 月 14 日追加) ・『九州帝国大学新聞』及び『九州大学新聞』初号(1927 年)~第 740 号(1980 年)分 の画像データがネット公開される(九州大学附属図書館、平成 27 (2015) 年 8 月 6 日ア ップ) (平成 29 年 1 月 14 日追加)

(https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/news/1655)

\https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications_kyushu/univshinbun>

平成 28 (2016) 年

・和仁かや「金田平一郎と九州帝国大学」『法政研究』第83巻第3号(平成28(2016)年12月刊〈12日印刷〉)219-238頁(平成29年1月12日追加)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/recordID/1790483)

平成 29 (2017) 年

・秀村選三(1922~2021)「〔回顧録〕戦中派学生から日本社会経済史研究への道」『経済 史研究』第 20 号(2016)(大阪経済大学日本経済史研究所、平成 29(2017)年 1 月刊) 133-160 頁(令和 3 年 6 月 24 日追加)

\(\lambda\ttps:\/\www.jstage.jst.go.jp/article/keizaishikenkyu/20/0/20_JS020009/_pdf\)

・高塩博(1948~)『江戸幕府法の基礎的研究 [論考篇・史料篇]』(全二冊、汲古書院、 平成 29 (2017) 年 2 月 27 日刊) (平成 29 年 4 月 23 日追加)

(http://www.kyuko.asia/book/b282928.html)

・七戸克彦(1959~)「九州帝国大学法文学部と吉野作造(1)―九州帝国大学法文学部内 江事件の調停者―」『法政研究』第83巻第4号(平成29(2017)年3月刊)737-811頁 (平成29年4月9日追加)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1794505/p737.pdf)

・和仁かや「資料紹介「賛生館御沙汰書写」」『九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』Vol.11 (平成 29 (2017) 年 3 月刊) 5-6 頁 (昭和 18 (1943) 年 9 月 10 日に金田博士が福岡市橋口町(創業地:同市馬出)の松浦書店から購入した史料)(平成 29 年 4 月 23 日追加、同 29 年 11 月 30 日一部修正)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/recordID/1805815?hit=1&caller=xc-search)

・七戸克彦(1959~)「九州帝国大学法文学部と吉野作造(2・完)―九州帝国大学法文学部内訌事件の調停者―」『法政研究』第84巻第1号(平成29(2017)年7月刊)73-156頁(平成29年11月26日追加)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/recordID/1833534)

(http://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/handle/2324/1833534/p079.pdf)

平成 30 (2018) 年

・『CD版 ローマ法、法制史、明治警察史及び日本統治下台湾警察史の諸問題―ローマ法・ 法制史学者著作目録選(第十三輯)― ―明治警察史雑纂(第四輯)― ―日本統治下台湾 警察史雑纂(第八輯)―』(平成 30 (2018) 年 1 月 1 日刊。「金田平一郎博士略年譜・著 作目録(第二十二次補正稿)」を収録する。)(平成 30 年 4 月 19 日追加)

(http://home.hiroshima-u.ac.jp/tatyoshi/Historian2003.htm)

・和仁かや、梶嶋政司、中川晃一『金田平一郎と九州大学附属図書館』(九州大学附属図書館 HP。発行日:平成30(2018)年3月1日。九州大学附属図書館展示記録。金田平一郎 博士についての詳細な資料である。)(平成30年4月19日追加)

\(\langle \text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac detail md/?lang=0&amode=MD100000&bibi d=1913973}\)

 $\label{lib_kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1913973/kaneda_201803.pdf} $$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_download_md/1913973/kaneda_201803.pdf}}{\text{https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/events/14242}}$$$

- ・「金田平一郎・九大元教授 業績振り返る企画展 地域資料生かし法制史研究 対象は経済、歴史にも」『西日本新聞』平成30(2018)年3月9日朝刊・文化面(第15面)(金田博士の御尊名が新聞に掲載されるのは訃報記事以来ほぼ70年ぶり、お写真入りの記事としては恐らく戦前に遡るのではないかとお聞きする。)(平成30年6月22日追加)
- ・秀村選三 $(1922\sim2021)$ 「若い日の九州文化史研究所の思い出」 『九州文化史研究所紀要』 第 61 号 (平成 30 (2018) 年 3 月 30 日刊) $1\sim20$ 頁 (平成 31 年 4 月 17 日追加)
- \(\lambda\) \(\frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_search/?lang=0&amode=2&cmode=0&smode} = 0 \) \(\frac{\text{catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_search/?lang=0&amode=2&cmode=0&smode} = 0 \) \(\frac{\text{catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_search/?lang=0&amode=2&cmode=0&smode=0&smode} = 0 \) \(\frac{\text{ca
- ・和仁かや「解題」金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30(2018)年9月10日刊)333~345頁(平成30年8月25日追加)

 $\langle \underline{https://www.ajup-net.com/bd/isbn978-4-7985-0238-0.html} \rangle$

- ・秀村選三(九州大学名誉教授(日本経済史)、1922~2021)「【寄稿】金田先生の思い出」 金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30 (2018) 年 9 月 10 日刊) 347~353 頁(平成 30 年 8 月 25 日追加)
- ・金田久仁彦「【手記】父の生きた時代を追って一ささやかなルーツと世相の一端一」金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成30(2018)年9月10日刊)355~360頁(平成30年8月25日追加)
- ・「[金田平一郎博士] 主要著作一覧」金田平一郎著・和仁かや監修『近世民事責任法の研究』(九州大学出版会、平成 30(2018)年 9 月 10 日刊)361~364 頁(平成 30 年 8 月 25 日追加)
- ・和仁かや・梶嶋政司(翻刻)「資料 金田平一郎『昭和四年 日誌』」『法政研究』第 85 巻第2号(平成30(2018)年10月10日刊)(平成30年10月22日追加)
- $\label{limit} $$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?reqCode=fromlist\&lang=0\&amod} $$ e=MD100000\&bibid=1957720\&opkey=B154021480957790\&start=1\&listnum=1\&place} $$ =\&totalnum=9\&list_disp=50\&list_sort=0\&cmode=0\&chk_st=0\&check=0000000000 $$ $$ $$$

平成 31/令和元 (2019) 年

- ・和仁かや「トピック さよなら箱崎キャンパス企画展示 金田平一郎と九州大学附属図書館」『九州大学附属図書館付設記録資料館 ニューズレター』Vol.13(平成31(2019)年3月刊)9頁(ギャラリートークの写真もあり。) (平成31年4月17日追加)
- ・九州大学附属図書館「知をつむぐ ―九州大学の書物たち―」(令和元(2019)年 11月 14日図書館 web サイト上で公開。冊子版もありとの由。13頁に金田文庫からの写真、21

頁に金田文庫の情報あり。令和元(2019)年 11月 18日和仁かや教授の御教示に拠る。) (令和元年 11月 26日追加)

 $$$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?lang=0\&amode=MD100000\&bibid=2344444}$$

⇒第2版につき後掲「令和5(2023)年」の項参照。)(令和6年1月14日追加)

令和3(2021)年

・「中田薫博士関係資料抄一久保正幡先生御講演の参考として一」警察政策学会資料第 114 号、同第 115 号『近代警察史の諸問題―川路大警視研究を中心に― 一武藤誠氏・加藤晶氏・福永英男氏・戸髙公徳氏追悼記念論集― (第二輯)』(上下冊、警察政策学会、令和 3 (2021) 年 5 月 8 日刊) 中の下冊 (第 115 号) 477~488 頁。前掲「平成 7 (1995) 年」の項参照。(令和 3 年 8 月 17 日追加)

 $\langle \underline{\text{http://www.asss.jp/}} \rangle \Rightarrow$

 $$$ \frac{\text{http://www.asss.jp/report/\%E8\%AD\%A6\%E5\%AF\%9F\%E6\%94\%BF\%E7\%AD\%96\%E}{5\%AD\%A6\%E4\%BC\%9A\%E8\%B3\%87\%E6\%96\%99115.pdf} $$$

- ・和仁かや・梶嶋政司・山根泰志・宮嶋舞美「金田平一郎旧蔵書」『九州大学附属図書館研究開発室年報($2020\sim2021$)』(令和 3(2021)年 8 月刊) $1\sim28$ 頁(同年 8 月 16 日リポジトリ登録: 〈 $\frac{\text{http://hdl.handle.net/}2324/4485342}$ 〉)(令和 3 年 8 月 16 日和仁かや教授の御教示に拠る。)(令和 3 年 8 月 17 日追加)
- ・神保文夫(1954~)『近世法実務の研究 上下』(汲古書院、令和 3(2021)年 11 月 12 日刊)(令和 4 年 7 月 5 日追加)

(http://www.kyuko.asia/book/b595211.html)

令和 4 (2022) 年

- ・『CD 版 宮崎道三郎博士・小林宏先生・西村稔先生・高橋由利子先生略年譜・著作目録 - 【参考篇】【附篇】--ローマ法・法制史学者著作目録選(第十五輯)--』(令和 4 (2022) 年 4 月 1 日刊)(令和 4 年 7 月 5 日追加)
- ・中川晃一・和仁かや「九州大学法制史料 大阪塩町四丁目町内記録」『九州大学附属図書館研究開発室年報(2021~2022)』(令和4(2022)年8月31日刊)1~17頁

(https://hdl.handle.net/2324/4822547))

(令和5年8月18日和仁かや教授の御教示に拠る。)(令和5年10月9日追加)

令和5(2023)年

·北康宏(1968~)『中田薫』(人物叢書、吉川弘文館、令和 5 (2023) 年 8 月 1 日刊) 139、141、143、144 頁。(令和 5 年 7 月 18 日追加)

\(\lambda\ttp:\/\www.yoshikawa-k.co.jp/book/b626819.html\rangle\)

・中川晃一・和仁かや「九州大学法制史料 大阪津村南之町内諸書付及控帳」『九州大学附属図書館研究開発室年報(2022~2023)』(令和4(2022)年9月1日刊)1~13頁

 $\langle \underline{\text{https://hdl.handle.net/2324/6796171}} \rangle$

(令和5年10月8日和仁かや教授の御教示に拠る。)(令和5年10月9日追加)

・九州大学附属図書館『知をつむぐ:九州大学の書物たち(第2版)』

 $$$ \frac{\text{https://catalog.lib.kyushu-u.ac.jp/opac_detail_md/?lang=0\&amode=MD100000\&bibid=6796436}$$

\langle https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/news/69234 \rangle

(令和 5(2023)年 12 月 12 日図書館 web サイト上で公開。冊子版もあり。令和 5 年 12 月 26 日和仁かや教授の御教示に拠る。なお、初版につき前掲「平成 31/令和元 (2019)年」の項参照。)(令和 6 年 1 月 14 日追加)

令和7(2025)年

・和仁かや・山根泰志・宮嶋舞美三氏「九州大学法制史料―九州帝国大学法文学部の学問基盤―」『法制研究』第 91 巻第 4 号(令和 7(2025)年 3 月 3 日刊)(令和 7 年 3 月 27 日追加)

九州大学附属図書館⇒法政研究

https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/ja/publications_kyushu/hoseiken

(了)